



福井コンピュータアーキテクト株式会社

目次

1 手間なし積算 _____

1-1 手間なし積算の概要	3
手間なし積算の基本的な流れ	3
集計対象のデータ	3
1-2 マスタ・図面データの確認	4
マスタを確認する	4
図面データを確認する	4
1-3 自動集計	6
手間なし積算を起動する	6
ツリーパネルの分類について	7
明細の表示色・マークについて	7
明細の部位と工事区分を確認する	8
明細詳細パネルを確認する	8
数量根拠を立体で確認する	9
[補足] 数量の算定方法	9
1-4 初期設定の確認・変更	_10
専用初期設定を確認する	_10
1-5 明細の編集とテンプレート保存	_11
明細を変更する	_11
掛率を使って単価を設定する	_12
テンプレートに保存する	_13
再集計する	_14
集計結果を確認する	_14
1-6 明細の追加(計算式の組み方)	_15
防水工事に明細を追加する	_15
計算式を組む	_15
[補足] 最低金額について	_17
1-7 金額の確認	_18
表示を切り替える	_18
金額を確認する	_19
集約情報を確認する	_19
1-8 データの保存	20
テンプレートに保存する	_20
データを保存する	_20
[補足] 集計された明細の表示を切り替えるには	_20

1-9 見積書の作成	_21
A:ARCHITREND 見積を使って見積書を作成する_	_21
ARCHITREND 見積へ出力する	_21
変換された見積データを確認する	_21
見積書を印刷する	_22
見積データを保存する	_22
B : Excel を使って見積書を作成する	_23
Excel 見積へ出力する	_23
[補足] Excel への出力	_23
見積書の内容を確認する	_24
見積書を印刷する	_25
Excel データを保存する	_25
[補足] 他社の見積システムへの変換	_26

2 自社用テンプレートの作成 ___ 27

2-1 自動集計	28
[補足] 白紙からテンプレートを作成するには	28
2-2 工事区分の作成	29
2-3 [明細の追加] 定数値を使用	30
2-4 [明細の追加] 条件無し計算式を使用	31
2-5 [明細の追加] 条件付き計算式を使用	32
2-6 [明細の追加] 論理式を使用	35
2-7 自動集計項目への工事区分の割り当て	37
2-8 データの保存	38

3 テンプレートとマスタの関係_ 39

3-1 テンプレートとマスタ No の関係	39
[補足] 建具の集計条件について	43
3-2 部屋マスタの設備情報	44
3-3 明細の名称と摘要の連動	45
3-4 数量と単位換算	46
付録1 仕上の異なる外壁仕上を別々に集計するには_	47
付録 2 手間なし積算でマスタ No を変更して	
図面に反映するには	50
付録3 自動集計される項目	52



手間なし積算は、平面図、屋根伏図、天井伏図、配置図のデータを入力するだけで積算できるプロ グラムです。手間なし積算で仕上、建具、部品などを自動集計し、見積書を作成してみましょう。

1-1 手間なし積算の概要

手間なし積算の基本的な流れ

次のフロー図は、手間なし積算の基本的な流れと、本マニュアルでの各項目の解説内容を示したものです。



集計対象のデータ

手間なし積算では、平面図、屋根伏図、天井伏図、配置図のデータから仕上などの数量を自動集計します。 単価は、手間なし積算で設定します。

例)外壁仕上の場合

⇒ 自動集計されるデータについては、P.52 参照

No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	見1へ
✓ 1	□ 外部 巾木仕上	🔷 左官	基礎モルタル刷毛引	材工共	14.0500	m ² [014]	3,200	4,300	
□ 2	日 外部 巾木仕上手間	🔷 左官			14.0500	m ² [014]	0	0	
₽ 3	□ 外部 水切	◇外装	土台水切り	カラー鉄板	33.4500	m[013]	2,000	2,700	
✓ 4	□ 外部 水切手間	◇ 外装	土台水切り取付		33.4500	m[013]	300	450	
₩ 5	□ 外部 壁仕上	◆ 外装	サイディング	スタッコ調 16mm	182.0000	m²[014]	4,300	5,730	
✓ 6	□ 外部 壁仕上手間	◆ 外装	サイディング施工手間	横張り	182.0000	m²[014]	1,85	2,450	
₽ 7	□ 外部 壁下地 1	◆木工	通気胴縁		182.0000	m²[0143		270	
✓ 8	分部 壁下地 2	🔷 建材	州壁▶ 平面図かり	ら外壁什上の	75.000	/ 外壁	+トなど(の単価は	
₽ g	□ 外部 壁下地手間	◆木工		シイエロエの	<u>کر</u> آ	카포	->」 1手笛-	ᆇᆒᇝᆃ	
				10110		、 于间/	よし惧昇	この正	/



マスタを確認する

平面図などの図面は、内壁仕上マスタや部屋マスタを使ってデータを作成していきます。図面を作成する前に、これらのマス タがきちんと設定されているか確認しておきましょう。手間なし積算に関係するマスタは次の通りです。



図面データを確認する

平面図、屋根伏図、天井伏図、配置図を開いて、各データがきちんと作成されているかを確認しましょう。 ※ 本書では、出荷標準のマスタを使って、次の図面(プラン作成編の物件)を作成したものとして解説します。

- 平面図を確認する -

平面図の各階を開いて、データを確認しまし ょう。







【2 階 平面図】

1 手間なし積算

- 屋根伏図を確認する -

屋根伏図の各階を開いて、データを確認しま しょう。





【2 階 屋根伏図】

- 天井伏図を確認する -

天井伏図の各階を開いて、データを確認しましょう。





【1 階 天井伏図】



- 配置図を確認する -

配置図(1 面)を開いて、データを確認しま しょう。

また、建築面積求積図、床面積求積図を入力 して、トータル面積表を配置しておきましょ う。

トータル面積表の敷地面積(数量コード)を使って数量を算出できます。

トータル面積表を入力しておくと

敷地面積の数量は、敷地データからは算出できま せん。トータル面積表が必要になります。 出荷テンプレートでは、「仮設工事」の「水盛り・ 遣方」などの明細において、数量をトータル面積 表の敷地面積としています。



1-3 自動集計

平面図、屋根伏図、天井伏図、配置図で入力したデータをもとに、手間なし積算で仕上、建具、部品などを自動集計し、明細 項目や数量根拠を確認してみましょう。

手間なし積算を起動する

- 1 [処理選択] ダイアログの [積算] タブを クリックします。
- 2 [手間なし積算] をダブルクリックします。
- 3 [図面選択] ダイアログで [No.01] をダ ブルクリックします。



- ④ [自動] ダイアログで [積算テンプレート より集計を行います] にチェックが入っ ていることを確認します。
- 6 使用する積算テンプレートを選びます。 ここでは、「木造 (ZERO 単価有)」を選び ます。

会 部屋別

工事別

外装工事
 防水工事

▶ インッ ▶ 諸経費_ 【外部】 ◆ 屋根伏図 ● 天井伏図 ◆ 平面図 ● 配置図

【部屋 ● R階 ● 2階

・建具・部品】

υ

数量根拠

•

階段

1面 手間なし稽算 数量拾い

32

33 24

詳細

積算

▼ 編集タスク

 「開始」をクリックします。 集計結果が表示されます。

積算表示 ●

す。

【基本】【外部】【部屋・建具・

部品】の各部位ごとに積算項

目を表示します。工事区分の

追加、移動、削除、名称変更

や、明細項目の編集が可能で

【基本】

【外部】

【部屋・建具・部品】



ため、自動集計すると [数量拾い] が開きます。

自動集計で使用するだけで、後の操作では使用しません。

ッリーパネルの分類について

自動集計後は、ツリーパネルの【基本】【外部】【部屋・建具・部品】に、基本図面で入力したデータが分類されます。

ツリー	自動集計の有無	説明
【基本】 仮設工事 解体工事など	△ (図面から自動集計 されない)	工事区分を作成する場所です。(⇒ 工事区分の作成については、P.29 参照) 「仮設工事」の「外部足場損料」のように、部屋線外部長、軒高など、その数量の根 拠となるものから計算式を組むことで、図面にないデータも集計できます。これを テンプレートに保存しておくことで、次回から集計可能となります。
【外部】 屋根伏図 天井伏図など	○ (図面から自動集計 される)	「平面図」「屋根伏図」などの図面に分類し、図面で入力されている外壁仕上、バル コニー、ポーチ、屋根など外部データを自動集計する場所です。
【部屋・建具・部品】 ホール 寝室など	○ (図面から自動集計 される)	階別・部屋別に分類し、内壁仕上、腰壁、巾木、床仕上、天井仕上、建具、部品な ど部屋内部データを自動集計する場所です。 なお、ツリー最終行に表示される「<<未使用>>」は、テンプレートには存在する が、平面図には入力されていない部屋です。

明細の表示色・マークについて

セルで表示される集計項目の表示色やマークは、次の内容を表します。



●図面から集計された明細がテンプレートに存在しない 項目には、[部位]に★マークが表示されます。

文字色	説明
黒色	テンプレートに項目と単価が設定されていて、図面から数量も集計されているとき、黒色になります。 項目が黒色のとき、見積書まで連動可能となります。 ⇒ 数量、単価などは確認が必要です。
赤色	[数量][見積単価]のどちらかの項目が0のとき、赤色になります。 ⇒[数量]または[見積単価]の入力が必要です。
灰色	テンプレートには項目が存在するが、図面にはデータが配置されていないため、集計されなかった項目([数量]が0)のとき、灰色になります。 ⇒ データが配置されていなくても、この項目を積算したい場合は、[数量] [見積単価]を入力することで、積算で きます(黒色に変化)。
緑色	[No] のチェックがはずれているとき、緑色となり、取り消し線が表示されます。この項目の金額は合計金額に入りません(積算対象外)。 ⇒ 積算対象とするときは、チェックを付けて、[数量] または [見積単価] を確認します。

※【基本】では、数量が0や単価が未入力(0円)の項目の文字は赤色になります。 【外部】【部屋・建具・部品】では、数量が0のものは、図面にデータがないため文字が灰色になり、単価が未入力(0円)のときのみ 赤色になります。

1 手間なし積算

明細の部位と工事区分を確認する

LDK を例に、明細項目を確認しましょう。

- ツリーから【部屋・建具・部品】の「1
 階」にある「LDK」を選びます。
- 2 集計された項目の部位、工事区分、名称、 摘要、数量、単価などを確認します。

[自動数量] と [数量] セル

数量には2種類のセルがあります。

自動数量	図面のデータから自動集計され た数量が入ります (編集不可)。
数量	[自動数量] の編集用です。 自動集計直後は [自動数量] と 同じ数量が入りますが、[数量] は変更できます。



明細詳細パネルを確認する

セルで選択している明細の詳細は、詳細パネ ルで確認できます。

- 1 セルの集計項目をクリックします。
- 2 セル下部の [詳細] をクリックします。 選択した明細の計算根拠を確認します。
- ⇒ 集計とマスタ Noの関係については、P.39 参照

補給率とは

例えば、クロスなどを多めに拾いたい場合は、 [補給率]を「1.10(=110%)」のように設定し ます。特に必要がない場合は、補給率=1.00 で 使用します。

- ④ [コード] をクリックして、拡張画面を閉 じておきましょう。
- ⇒ 最低金額については、P.17 参照

No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見利
v .	1 🗆 床仕上	◆新建	床7ローリンゲ	t=15	8.5600	ケース[044]	13,500	
₹ :	2 🗆 床仕上手間	◆木工	床7ローリング施工手間		28.3000	m ² [014]	500	
₹ :	3 日 巾木仕上(m)	◆新建	壁巾木	既成品	25.2500	m[018]	350	
V .	↓ □ 巾木仕上(m)手間	◆木工	壁巾木施工手間		25.2500	m[013]	150	
Π.	5 🗆 巾木下地(m) 1	◆建材			25,2500	m[013]	0	
Π.	6 🗆 巾木下地(m) 2	◆建材			25,2500	m[013]	0	
Π ;	7 日 巾木下地(m)手間	◆木工			25.2500	m[013]	0	
V 8	3 日 壁仕上	◇内装	壁ビニールクロス	AAウラス	52.4000	m²[014]	850	
V (9 日 壁仕上手間	◇内装	壁ビニールカロス貼り手間		52.4000	m²[014]	650	
7 1	0 日 壁下地 1	◆建材	壁石音ボード	3×8 t=12.5	25.0000	枚[045]	590	
		1	4					



名称 「壁ビニール/Ωス / 加裏 AA/7ス 数量 自動数量: 52,4000 52,4000	
単位 m ² [014] 実数 1.0000 仕上・建具・部品変更 (マース90.1 ビニールの2](東デー-分数増支計算) (マース90.1 ビニールの2](東デー-分数増支計算) 52.3970 × 1.000 52.3970 × 1.000 52.3970 × 1.00 → 52.3970 → 52.4000 数量機拠 数量機拠	
単価 発注 850 見積 1140 定価 排率	
- 最低金額(金額が下回った時に採用される金額) 発注 見積 定価	
補給率 1.00 備考 □-ド BP材 BP対	



【補足】数量の算定方法

自動集計するものとしないものでは、明細詳細パネルの設定が異なります。

内壁仕上のように、平面図の入力データ(仕上データ)から自動集計できるものは、上図のような詳細パネルになります。 一方、「仮設工事」の「外部足場損料」のように、平面図などの図面にデータがないために自動集計できないものは、下図 のような詳細パネルになります。自動集計されないものは、明細詳細パネルに[定数値][図面][計算式]オプションが表 示され、自動集計されない場合でも、この3つの算定方法を使って求めたい数量を算出できます。

算定方法	説明	
定数値	固定の数量とするときに使用します。ここで 入力した数値は [自動数量] に反映されます。	
図面	図面参照ウィンドウを利用して、図面に直接 手入力して数量の根拠となる長さや面積を指 定します。ここで入力した数値は[自動数量] に反映されます。	合称 计合定为64年科 通要 详细 通要 详细 通要 详细 通要 ####################################
計算式	[計算式登録] の数量コードを利用し、計算式 から数量を求めるときに使用します。 ⇒ 設定例については、P.16 参照	数量模型 単価 - 第注 900 見積 1200 定価 排率

1-4 初期設定の確認・変更

[専用初期設定] ダイアログで、自動集計や画面表示の条件などの設定を確認しておきましょう。 設定を変更した場合は、再度自動集計を実行します。



専用マスタ書込

専用7ス%読込

OK

キャンセル

▼ ファイル保存

④ [OK] をクリックします。

1-5 明細の編集とテンプレート保存

ここでは、明細や単価が未入力のものをいくつか修正し、これをテンプレートに保存してみましょう。 さらに、その更新したテンプレートを使って再集計し、テンプレートの役割を確認してみましょう。

明細を変更する

2 階吹抜には同じ建具(Fix)が3か所あり、 各部位の明細や単価が未入力になっていま す。このうちの1か所を変更してみましょう。



- 単価を変更する -

- 1 ツリーから【部屋・建具・部品】の「2 階」にある「吹抜」を選びます。
- 2 Fix の「金属建具 1」のセルに、次のよう に直接単価を入力します(1か所のみ)。 [発注単価]:29600 [見積単価]: 37000

	No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位 2	発注単価	見積単価 見
F	21	台金属建具1	🔷 金属	Fix 7ルミ樹脂 w865h2000	GYFX03620WH	1.0000	組[024]	1 0	0
F	22	▲ 金属建具 2	🔷 金周			1.0000	組[024]	- U	
F	23	台 金属建具 3	🔷 金属			1.0000	Cancel		
F	24	🗅 金属建具 手間	🔷 金属			1.0000	2960	ᄱᆻ	37000
F	25	📫 金属建具 下枠(m)	◆新建			0.4100	mtores	0	\frown
F	26	📫 金属建具 左右枠(m)	◆新建			4.1500	m[013]	0	0
F	27	└ 金属建具 上枠(m)	◆新建			0.4100	m[013]	0	0
F	28	🖞 金属建具 枠手間	◆木工			1.0000	組[024]	0	0
F	29	1 金属建具 1	🔷 金属	Fix 7ルミ樹脂 w865h2000	GYFX08620WH	1.0000	組[024]	0	0
F	7 30	▲ 金属建具 2	🔷 金馬			1.0000	組[024]	0	0
F	81	台 金属建具 3	🔷 金属			1.0000	組[024]	0	0
F	82	🖞 金属建具 手間	🔷 金属			1.0000	組[024]	0	0
F	· 33	📫 金属建具 下枠(m)	◆新建			0.4100	m[013]	0	0
F	7 34	📫 金属建具 左右枠(m)	◆新建			4.1500	m[013]	0	0
F	· 35	└ 金属建具 上枠(m)	◆新建			0.4100	m[013]	0	0
F	36	📫 金属建具 枠手間	◆木工			1.0000	組[024]	0	0
F	· 37	台 金属建具 1	🔷 金属	Fix 7ル?樹脂 w865h2000	GYFX03620WH	1.0000	組[024]	0	0
F	38	△ 金属建具 2	🔷 金属			1.0000	組[024]	0	0
F	7 39	台 金属建具 3	🔷 金属			1.0000	組[024]	0	0
F	40	🖞 金属建具 手間	🔷 金属			1.0000	組[024]	0	0
F	- 41	📫 金属建具 下枠(m)	◆新建			0.4100	m[013]	0	0
F	42	🗋 金属建具 左右枠(m)	◆新建			4.1500	m[013]	0	0
F	43	□ 金属建具 上枠(m)	◆新建			0.4100	m[013]	0	0
ŀ	· 44	🖞 金属建具 枠手間	◆木工			1.0000	組[024]	0	0
F	45	□ 設備	🔷 電気	與當時自己總驗	シーリング、プラケット	1.0000	個[023]	2,300	3,100

					•						
	No	,	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	見
☑		21	台 金属建具 1	🔷 金属	Fix アルミ樹脂 w865h2000	GYFX03620WH	1.0000	組[024]	29,600	37,000	
☑		22	台 金属建具 2	🔷 金属	7		1.0000	組[024]	0	0	
☑		23	台 金属建具 3	🔷 金属		シーナンフ	1.0000	組[024]	0	0	
~		24	🗅 金属建具 手間	🔷 金属		子になる) / 1.0000	組[024]	0	0	
V		25	i 🗋 金属建具 下枠(m)	◆新建			0.4100	m[013]	0	0	

- 明細項目を複写する -

ここでは、「手間」や「枠」などの明細の内 容を、他の部屋の建具から複写しましょう。

🧼 R階

2階

ホール ● 小 ● 階段

ロケ 北方





- 2 枚引違窓の「金属建具 手間」の「名称」 セルから「金属建具 枠手間」の [見積単 価] セルまでをドラッグして選択します。
- 3 [編集] メニューから [コピー] を選びま す (Ctrl+C キーでも可能)。



- ④ ツリーから「2 階」の「吹抜」を選びます。
- 5 Fixの「金属建具 手間」の [名称] セル を選択します。
- 6 [編集] メニューから [貼り付け] を選び ます (Ctrl+V キーでも可能)。
- ⇒[行コピー] との違いについては、P.33 参 照

🏩 ファイル(<u>E</u>)	物件(<u>B</u>)	編集(<u>E</u>)	表示(<u>D</u>)	設定(S)	ウィンドウ(<u>W</u>)	へルプ(<u>H</u>)
		※ 切り	取り(工)	8		



N	0	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単	価 見?
~	21	白金属建具 1	🔷 金属	Fix アルミ樹脂 w865h2000	GYFX03620WH	1.0000	組[024]	29,600	3	7,000
~	22	□ 金属建具 2	🔷 金属			1.0000	組[024]	0		0
v	23	☆ 金属建具 3	🔷 金属	5		1.0000	組[024]	0		0
V	24	🔓 金属建具 手間	🔷 金属			1.0000	組[024]	0		0
•	25	ڶ 金属建具 下枠(m)	◆新建 ┣			0.4100	m[013]	0		0
•	26	🚹 金属建具 左右枠(m)	◆新建			物件(B)	編集(E)	表示(D) 設	定(<u>S</u>) ウ	ハンドウ(い
•	27	白金属建具 上枠(m)	◆新建			0.4100	M t∏b⊞	р(т)		0
~	28	🖞 金属建具 枠手間	◆木工			1.0000	178 JU-			0
	29	台 金属建具 1	🔷 金属	Fix 7ルミ樹脂 w365h2000	GYFX03620WH	1.0000				0
		111 111	167(<u>P</u>)							

全角->半角 変換(<u>Z</u>) 半角->全角 変換(<u>H</u>)

			*						
No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	見
	台 金属建具 1	🔷 金属	Fix アルミ樹脂 w365h2000	GYFX03620WH	1.0000	緣且[024]	29,600	37,000	
	▲ 金属建具 2	🔷 金属			1.0000	総 [024]	0	0	
	台 金属建具 3	、 金属			1.0000	AB[024]	a	0	
⊠ 24	🔒 金属建具 手間	🔷 金属	外部建具取付手間	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	
	İ 金属建具 下枠(m)	<>>新建<	無目枠	ケーシング含む	1.7200	m[013]	2,300	2,900	
	İ 金属建具 左右枠(m)	🔷 新建	無目枠	ケーシング含む	1.9400	m[013]	2,300	2,900	
	İ 金属建具 上枠(m)	🔷 新建	無目枠	ケーシング含む	1.7200	m[018]	2,300	2,900	
✓ 28	📋 金属建具 枠手間	★I	窓枠施工手間	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	
	台 金属建具 1	🔷 金属	Fix 7ルミ樹脂 w865h2000	GYFX03620WH	1.0000	\$ E [024]	0	0	

※ 数量もコピーされますが、後で再集計を行う ため、ここではこのままで構いません。

- 工事区分を変更する -

「金属建具 手間」の工事区分を「木工事手間」 に変更しましょう。

No

No

~

۲ ۲

21 白 金属建具 1 22 白 金属建具 2

23 🖞 金属建具 3

24 🗆 金属建具 手間

25 🗆 金属建具 下枠(m

26 🗆 金属建具 左右枠(m

27 日 金属建具 上枠(m)

28 日 金属建具 枠手間

29 🛍 金属建具 1

部位

部位

工事

工事

____ 金属.. 金属.. 金属.. 金属..

木工.

▶新建. 無目枠

▶新建.

木工

全属

◆新建

- Fixの「金属建具 手間」の [工事] セル をダブルクリックします。
- 2 [工事区分] ダイアログのツリーから「木 工事手間」をダブルクリックして選択し ます。

- 積算の有無を変更する -

不要な明細項目を積算対象外に変更しまし ょう。

 Fixの「金属建具 2」「金属建具 3」のチ エックをはずします。

掛率を使って単価を設定する

1階のトイレ、洗面脱衣室、UB、家事室には 同じ建具(縦すべり)があり、単価が未入力 になっています。

ここでは、このうちの1か所の見積単価を、 掛率を使って設定してみましょう。

1階

...... 《未



		No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	登注単価	見積単価 見
	F	Z 26	白金属建具 1	🔷 金属	縦すべり アに樹脂 w600h700	GYTS06007WH	1.0000	\$E[024]	28,000	0
	F	27	台 金属建具 2	🔷 金属			1.0000	\$ <u>H</u> [024]	2	
	F	Z 28	台 金属建具 3	🔷 金属			1.0000	\$E[024]	(23000)
	F	Z 29	🖞 金属建具 手間	🔷 金周			1.0000	組[024]		\square
	F	Z 30	🖞 金属建具 下枠(m)	<>>新建			0.6400	m[013]	0	0
	F	81	└ 金属建具 左右枠(m)	🔷 新建			1.5400	m[013]	(6480
	F	✓ 32	└ 金属建具 上枠(m)	<>>新建			0.6400	m[013]		
	F	33	白 金属建具 枠手間	◆木工			1.0000	\$ <u>H</u> [024		
	F	Z 34	白 網戸	🔷 金属	網戸:縦すべり アル:樹脂 w600h70		1.0000	8日[024]	6,480	0
>	× F	Z 35	□ 木製建具 1	<>>新建<	単体トア A9イフ*	W780_H2030	1.0000	組[024]	54,400	68,000

- 1 ツリーから「1 階」の「洗面脱衣室」を選 びます。
- 2 縦すべりの「金属建具 1」のセルに、次 のように直接単価を入力します。 [発注単価]:23000
- 3 縦すべりの「網戸」のセルに、次のよう に直接単価を入力します。 [発注単価]:6480
- ④「金属建具 1」から「網戸」までの [見積 単価] セルをドラッグして選択します。
- 6 右クリックして [掛率] を選びます。
- ⑥ [掛率] ダイアログで、次のように計算式 を変更します。 見積単価 = 発注単価 × 1.25
- 7 [OK] をクリックします。



						•					
☑	22	▲ 金属建具 2	1 周.	1		仮設工事		^	0	0	
☑	23	台 金属建具 3	1			解体工事			0	0	
	24	🖞 金属建具 手間	◆ 金融	外部建具取付手間		2 江事			1,500	2,000	
7	25	İ 金属建具 下枠(m)	🔷 新建	無目枠		工事材彩			2,300	2,900	
☑	26	🚹 金属建具 左右枠(m)	🔷 新建	無目枠		木工事争倡			2,300	2,900	
☑	27	□ 金属建具 上枠(m)	◆新建	無目枠		建材工事			2,300	2,900	
•	28	🖞 金属建具 枠手間	→★I	窓枠施工手間		5 新建材工事			1,500	2,000	
					選択された 設定する	明細を指定され	た工事へ… キャン	'tıl			
N.	٩o	部位	工事	名称		搐栗	数量	単位	発注単価	見積単価	見
•	21	台 金属建具 1	🔷 金属	Fix アルミ樹脂 w365	h2000	GYFX03620WH	1.0000	翁且[024]	29,600	37,000	
7	22	台 金属建具 2	🔷 金属				1.0000	約日[024]	0	0	
◄	23	白 金属建具 3					1.0000	約目[024]	0	0	
☑	24	白 金属建具 手間	★I	外部建具取付手臂]	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	
				無目枠 ケー							_
	25	□ 金属建具 下枠(m)	◆新建	無目枠		ケーシング含む	1.7200	m[013]	2,300	2,900	

摘要

GYFX03620WH

W1800まで

ケーシング含む

ケーシンが含す

ケーシング含む

W1800まで

GYFX03620

数量

1.0000 緣[[024]

1.0000 ヶ所[030]

1.7200 m[01

1.9400 m[01;

1.7200 m[013]

1.0000 ヶ所[030]

1.0000

単位

8日[024] 0000

\$8[[024]

細[024]

工事区分

? × 発注単価 見積単価 見;

発注単価 見積単価

29,600

緑字になる

2,300

1,500

見

37,000

2,000

2,900

2,000

名称

名称

Fix アルミ樹脂 w365h2000

外部建具取付手間

無目枠

無目枠

窓枠施工手間

Fix 7ルミ樹脂 w865h2000

「い アルス掛けい

テンプレートに保存する

変更した明細を次回からも使用できるよう にテンプレートに保存します。

 [テンプレート] メニューから [保存] を 選びます。

同じ建具において、異なる明細や単価が 存在するため、[優先順位設定] ダイアロ グが開きます。

アンプレートに保存する方の明細を選びます。
 ここでは、Fixの「金属建具2」「金属建

具 3」が積算対象外になっている側の[優 先] にチェックを入れます。 残りは、明細の内容や単価が設定されて いる側にします。

③ [OK] をクリックします。

			. 読込	2			
			Exc	el編集 🔸			
			優先順位調	段定			? >
 ・	定します。 に保存されます。						
部位	工事	優先	名称	摘要	単位	発注単価	見積単価
コ 全屋破目 1	◆金属	۲	✓ Fix アル対射脂 w365h2000	GYFX03620WH	組[024]	29,600	37,000
「玉田海道県」	◆金属	0	✓ Fix アル>樹脂 w365h2000) GYFX03620WH	組[024]	0	0
	🔷 金属	0	✓		組[024]	0	0
山 金橋建具 2		۲			組[024]	0	0
コム屋時日の			V		組[024]	0	0
コ 車間連長 り	◆金属	۲	5		組[024]	0	0
1 本层建具 千朗		۲	☑ 州部 7 積質	*** 着算対象外になっ ****			
コ 並称注意 子間	🔷 金属	0) 組[024]	0	0
コ 今屋焼用 玉樽(**)	◆新建	۲		る側を選択	m[013]	2,300	2,900
□ 五和2王共 11+(00)	◆新建	0			m[013]	0	0
□ 全属建具 左左抱(m)	●新建	۲	▶ 無目枠	ケーシング含む	m[013]	2,300	2,900
	◆新建	0			m[013]	0	0
T 全属建具 上校(m)	♥新建	۲	▶ 無目枠	ケーシンが含む	m[018]	2,300	2,900
- 201-027-0 121T/00/	♥新建	O O	✓		m[018]	0	0
□ 全属建目 棒毛閉		•	▶ 窓枠施工手間	W1800まで	ヶ所[030]	1,500	2,000
- Therefore an Link		0			組[024]	0	0
□ 全属建目 1	─ 金属	۲	✓ 縦すべり アル>樹脂 w600	h700 GYTS06007WH	紿[[024]	23,000	28,750
	── 金属	0	✓ 縦すべり アル>樹脂 w600	h700 GYTS06007WH	紿[[024]	0	0
7 編百	◆金属	۲	▶ 網戸総すべりアル樹脂	w600h7C	組[024]	6,480	8,100
1 10/7	(二) 全国		▼ 細戸:縦すべけ 712樹脂	w600h70	\$8[n24]	0	0

例えば、この「金属建具 1」についてみてみましょう。

P.11 で、同じ建具が 3 か所ある中の 1 つだけ [発注単価] [見積単価] を変更したため、同じ建具で 発注単価が「29600」と「0」の 2 つの積算情報が存在することになります。

部位	工事	優先	名称	摘要	単位	発注単価	見積単価
	🔷 金属	۲	▼ Fix アルミ樹脂 w365h2000	GYFX03620WH	組[024]	29,600	37,000
□ 金碼建具 1	🔷 金属	0	▼ Fix アルミ樹脂 w365h2000	GYFX03620WH	組[024]	0	0

1 つの明細に複数の単価はテンプレートに保存できないため、どちらの単価をテンプレートに保存するかを選択します。

- ④ [テンプレート保存] ダイアログの [テン プレート名称] にテンプレート名称を入 力します。
- ⑤[保存]をクリックします。

積算対象外の項目について

明細のチェックをはずして「積算対象外」に設定 し、テンプレート保存した場合、同じ建具が入力 された物件で同じテンプレートを使用すると、そ の明細項目は積算対象外として集計されます。 今後その項目が不要な場合は、明細を削除して、 テンプレート保存してください。

	テンプレート保存	f 🔼 🏠
登録テンプレート一覧 <c< th=""><th>¥fcapp¥atzero¥atzeromaster¥積算></th><th></th></c<>	¥fcapp¥atzero¥atzeromaster¥積算>	
テンプレート名	目付 ▽	名称変更
📄 木造(ZERO単価有)	2014/11/25 21:41	首北安
📄 木造(ZERO単価無)	2014/11/25 21:40	11174
📄 2×4造(ZERO単価有)	2014/11/25 21:37	
📄 2×4造(ZERO単価無)	2014/11/25 21:36	
📄 RC造(ZERO単価有)	2014/09/26 15:00	
NC造(ZERO単価無)	2014/09/25 15:00	
テンプレート名称 自社テンプレート		
保存 キャンセル		

1 手間なし積算

再集計する

保存した自社テンプレートを使って、再集計 します。

- [自動] メニューから [自動集計] を選び ます。
- 2 [積算テンプレートより集計を行います] にチェックが入っていることを確認します。
- 8 保存したテンプレートを選びます。
- 4 [開始] をクリックします。
- ⑤ 削除の確認画面で、[はい]をクリックします。



集計後に明細の金額や明細項目などを変更した場合で、図面データに変更があるため数量 を集計し直したいときは、[現在の状態で再集計を行います]を使用します。明細の変更を そのまま残した状態で、新しいデータから数量を再集計できます。

このとき、[数量]を手動で変更していて[自動数量]で上書きしたくない場合は、[数量 を自動数量で上書する]を OFF にすると、[自動数量]は変更されますが[数量]は元の 数値のまま残ります。

⇒ [自動数量] と [数量] については、P.8 参照

No

বিবিব

य व व व व

7

<u>य</u> य य य य

集計結果を確認する

2 階吹抜の Fix や、1 階トイレなどの縦すべりの明細を確認します。

- 1 ツリーから「2 階」の「吹抜」を選びます。
- 2 残りの2か所のFixにも、各部位の明細や単価が入っていることを確認します。 また、「金属建具2」「金属建具3」は「積 算対象外」になったことを確認します。

🖻 🐳 【部屋・建具・部品】	
——🧼 R階	
白 🧼 2階	
- ホール	
1 吹抜	
一 復王	

③ 同様に、「1 階」の「トイレ」「UB」「家事 室」の縦すべりの単価を確認しましょう。

			名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	見
21	日 金属建具 1	🔷 金属	Fix アルミ樹脂 w865h2000	GYFX03620WH	1.0000	翁且[024]	29,600	37,000	
22	□ 金属建具 2	🔷 金周			1.0000	翁且[024]	0	0	
23	金属建具 3	🔷 金馬			1.0000	翁且[024]	0	0	
24	□ 金属建具 手間	◆木工	外部建具取付手間	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	
25	日 金属建具 下枠(m)	◆新建	無目枠	ケーシング含む	0.4100	m[013]	2,300	2,900	
26	□ 金属建具 左右枠(m)	◆新建	無目枠	ケーシング含む	4.1500	m[013]	2,300	2,900	
27	□ 金属建具 上枠(m)	◆新建	無目枠	ケーシング含む	0.4100	m[013]	2,300	2,900	
28	□ 金属建具 枠手間	◆木工	窓枠施工手間	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	2
29	日 金属建具 1	──金周	Fix アルミ樹脂 w865h2000	GYFX03620WH	1.0000	総 目[024]	29,600	37,000	e
30	□ 金属建具 2	🔷 金属			1.0000	翁且[024]	0	0	
31	金属建具 3	🔷 金周			1.0000	翁且[024]	0	0	
32	□ 金属建具 手間	🔷 木工	外部建具取付手間	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	
33	日 金属建具 下枠(m)	◆新建	無目枠	ケーシング含む	0.4100	m[013]	2,300	2,900	
34	□ 金属建具 左右枠(m)	<>>新建	無目枠	ケーシング含む	4.1500	m[018]	2,300	2,900	
35	□ 金属建具 上枠(m)	<>>新建	無目枠	ケーシング含む	0.4100	m[013]	2,300	2,900	
36	□ 金属建具 枠手間	◆木工	窓枠施工手間	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	
37	日 金属建具 1	── 金属	Fix アルミ樹脂 w365h2000	GYFX03620WH	1.0000	総 且[024]	29,600	37,000	
38	日 金属建具 2	🔷 金属			1.0000	翁且[024]	0	0	
39	□ 金属建具 3	🔷 金周			1.0000	翁且[024]	0	0	
40	□ 金属建具 手間	◆木工	外部建具取付手間	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	
41	□ 金属建具 下枠(m)	<>>新建	無目枠	ケージング含む	0.4100	m[013]	2,300	2,900	
42	□ 金属建具 左右枠(m)	◆新建	無目枠	ケーシング含む	4.1500	m[018]	2,300	2,900	
43	□ 金属建具 上枠(m)	<>>新建	無目枠	ケーシング含む	0.4100	m[013]	2,300	2,900	
44	□ 金属建具 枠手間	★I	窓枠施工手間	W1800まで	1.0000	ヶ所[030]	1,500	2,000	
45	□ 設備	🔷 電気	照明記線	シーリング、フラクット	1.0000	個[023]	2,300	3,100	
		A ==							

● 再集計することで、同じ建具すべての明細に、テンプレートの 内容の単価、積算の有無を反映できます。

1 1 22 -										2
しょう。	No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	٩.
		□ 金属建具 1	◆金属	縦すべり アルミ樹脂 w600h700	GYTS06007WH	1.0000	約1[024]	28,000	28,750	
1階トイレ	₹ 34	日 網戸	🔷 金属	網戸縦すべり アルシ樹脂 w600h7(1.0000	組[024]	6,480	8,100	
	No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	見
	∀ 7	□ 金属建具 1	🔷 金属	縦すべり アルミ樹脂 w600h700	GYTS06007WH	1.0000	8目[024]	28,000	28,750	
UB		□ 網戸	🔷 金属	網戸縦すべり アルミ樹脂 w600h7(1.0000	新 [024]	6,480	8,100	
	No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	見
	✓ 23	□ 金属建具 1	🔷 金属	縦すべり アルミ樹脂 w600h700	GYTS06007WH	1.0000	組[024]	28,000	28,750	
			_							
家事室		□ 網戸	🔷 金属	網戸縦すべりアル樹脂 w600h7(1.0000	組[024]	6,480	8,100	
										-

1-6 明細の追加(計算式の組み方)

【外部】の「平面図」には、バルコニー床の防水の明細項目があります。 ここでは、バルコニー立ち上がり部分 300 mmについて、同じ防水の明細項目を、登録ナビ 機能を使って追加してみましょう。

⇒ 詳細パネルを使った明細項目の追加については、P.31 参照



□	No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	見積^
─────────────────────────────────────	₩ 34	ロ バルコニー 床	◆防水	ハルコニーFRP防水	27°51 3mm	2.8500	m²[014]	13,000	18,000	-
天井伏図	35	□ バルコニー 床手間	♥坊水			2.8500		0	0	
	V 36	□ バルコニー 床下地 1	🔷 建材	構造用合板	3×6 12mm	2.0000	枚[027]	2,000	2,700	
			📥 3####	推进用本版	2 V 6 12mm	0.000	\$47[0:07]	2.000	9 700	

※切り取り(工) 3

"∃ピ−(C) 貼り付け(<u>P</u>)

ĥ

防水工事に明細を追加する

【外部】の「平面図」にあるバルコニー床の 防水の内容を、【基本】の「防水工事」に複 写しましょう。

- ツリーから【外部】の「平面図」を選び ます。
- 2 「バルコニー床」の [名称] セルから [見 積単価] セルまでをドラッグして選択し ます。
- 3 [編集] メニューから [コピー] を選びま す(Ctrl+Cキーでも可能)。
- ④ ツリーから【基本】の「防水工事」を選 びます。
- 6 明細を追加したい行の [名称] セルをク リックします。
- 6 [編集] メニューから [貼り付け] を選び ます (Ctrl+V キーでも可能)。





計算式を組む

- 登録ナビを起動する -
- ❶ 続けて、[登録ナビ] をクリックします。 [積算情報登録ナビ 1/3] ダイアログが開 きます。
- 2【外部】の「平面図」の設定内容に合わせ て、ここでは [最低金額] を設定します。 [発注]:50000
 - [見積]:65000
 - ⇒ 最低金額については、P.17 参照
- 3 [次へ] をクリックします。



- 1 手間なし積算
- 計算式を組む -
- 【積算情報登録ナビ 2/3】ダイアログで、
 【計算式】にチェックを入れます。
- 2 [計算式作成] をクリックします。
 [計算式登録] ダイアログが開きます。
- 3 まずは、[(]をクリックします。
- 6 右側の数量コード一覧から「バルコニー 周長」をダブルクリックします。



- [-] をクリックします。
- 教量コード一覧から「バルコニー周長(建 物に接する)」をダブルクリックします。

8 順に、[)][*][0][.][3]をクリッ

🧿 計算式を作成できたら、[OK] をクリッ

順に、

) * 0.3

をクリック

数量算定方法を選択します。 定数値・図面参照・計算式のいずれかを選択してください。 計算式登録 💐 🔿 定数値 名称 条件兼 |条件付 | **元 (* 叙达 【m²単位換算】 《職定 図面参照して 分類 日 ◆【数量コード】 - ○【N部屋デ 2 1) BS ⊙ 計算式 計算式作成 (29.5750m) (29.5750m) (10000日) (中入の数(0000日) (今部第二の数(0.000日) (1000日) (100011) 1 ○ 数量コード ● 〒田三 「11巻具 ○ 121時4 ○ 121時48 ○ 151時88 ○ 151時88 版 すべて > 鼓学 > () BS AC 計算式 ☑ 文字 ▼ 検索▲ 計算式チェック / 8 9 / 4 5 6 * 「(」が入力される 1 2 3 -0 . + キャンセル OK 覽 分類 教量コート 数量コード・ xx里1⁻¹ ポーチ柱受全物(角) 個数(00000m) ポーチ柱受全物(角) 個数(00000m) ポーチ柱受力(力) 個数(00000m) ポーチ柱長(力) (0000m) ポーチ柱長(力) (0000m) ポーチ柱長(力) (0000m) パーチ柱長(力) (0000m) パーチは長(力) (0000m) パーチャパーチャパー パーチャパー パーチャパー パーチャパー パーチャパー パー 🕞 🧇 【数量コード】 () BS AC ● 【(N)部屋データ
 ● ● 【(N)部屋データ
 ● ● 【(N)部屋マスタ
 □ ● 【(B/C)階別 7 8 9 7 4 5 6 * - 🚞 全階 (九) (0.0000m) 金物(九) (F 面積 (2) 5 コンクリー 床厚(木) (0.150 (0.0000m) 1 2 3 -- 🧰 R階 . + 0 10日二日 周長(建物) (第475) (4,3400m) 10日二日 周長(建物) (第475) (4,3400m) 10日二日 (月 - 狩猎(1,0000-疗約) 10日二日 (月 - 狩猎(1,0000-疗約) 10日二日 (月 - 狩猎(1,0000-疗約) 10日二日 (月 - 行約(1,0000-疗約) 10日二日 (月 - 行約(1,0000-疗約) 11日二日 (月 - 行約(1,0000-疗約) 11日二日 (月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約)) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約(1,0000-疗約))) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約(1,0000-疗約(1,0000-)))) 11日(月 - 行約(1,0000-疗約(1,0000-))) 11日(月 - 行約(1,0000-))) 11日(1,0000-)) 11日(1,00 関数 すべて > 数学 > 4 統計 > <u>i</u> 丸めン 論理ン バルコニー周囲の長さを集計 (複数配置した場合はすべての合計値)<周囲の長さは、バルコニーの属性変更で赤く表示される、手摺 を除いた部分の長さです> MEMC ☑ 文字 計算式 ▼ 検索▲ 計算式チェック 【パリレコニー 周長】 「バルコニー周長」が入力される () BS AC ☑ 文字 ▼ 検索▲ 計算式チェック 計算式 (ひのレコニ) 7 8 9 / 4 5 6* 「-」が入力される 1 2 3 -0 + ОК キャンセル 分類 数量コード 数量1-ド ポーデ柱気(手)(0.0000m) ポーデ柱気(本)(0.0000m) ポーデ柱気(た)(0.0000m) ポーデ柱気(た)(0.0000m) ポーデ柱気(た)(0.0000m) ポーデ柱気(た)(0.0000m) ポーデ柱気(た)(0.0000m) パレニー 西線(0.440m) パレニー 石線(0.440m) パレニー 石線(0.4600m) パレニー 日線(0.4600m) パレニー 日線(0.4600m) 🧇 【数量コード】 ^ () BS AC ② [N]部屋データ
 ■ ● [M]部屋マスタ
 □ ● [B/C]階別 7 8 9 / 4 5 6 * ● [B/C]]階
 ● 全階
 ● 尺階
 ● 2階
 ● 2階
 ● 1階
 ● 平面図 1 2 3 -/RC) (0 Im) 0 . + 関数 二 人場 ヶ所数 (0000ヶ所) 二 上場 ヶ所数 (10000ヶ所) 二 上場 ヶ所数 (10000ヶ所) 二 面積望之) (33124㎡) 二 面積望之) (33124㎡) 二 固長望之) (3124㎡) (小部) 長 (4450m) (小部) 西値 (0000㎡) (小部) 面積 (117348㎡) - [T]建具 - _ [K]階段 - _ [S]内部S すべて > 数学 > 1日 (5)7485 -1日 (5)外部5 -1日 (5)外部5 -1日 (5)汎用5 統計 > 丸め> 論理 > | 171反画 バルコニーと建物の外壁が接する長さを集計 (推動配置した場合はすべての合計値)<接する長さは、バルコニーの層性変更で赤く表示される、手指弦线、広部分の長さです> MEMC 計算式 🔽 文字 **v** 検索▲ 計算式チェック (【バルコニー 周長】-【バルコニー 周長(建物に接する)】 OK ++>セル 設定した計算式が正しいかチェックできます。 8 () BS AC ☑ 文字 検索▲ 計管式 計質式手 ¥. 7 8 9 / (【バルコニー 周長】-【バルコニー 周長(建物に接する)】)*0.3 4 5 6 * 1 2 3 -9 0 . + ОК **+**+>セル

積算情報登録ナビ 2/3

? ×



クします。

クします。

10[完了]をクリックします。

		積算	[情報登録ナビ 2/3		?	×			
数量定数	算定方法を選択 値・図面参照・計	します。 ト算式の	いずれかを選	択してくださ	່ ເນ.				
88	 定数値 回面 回面 定数値 日面 計算式 計算式 	10000 照して 了 【作成	【㎡ 単位換覧]→【 補給 1.0000 / 1.0000 実数 →	車】⇒【九め 2桁 四 1.0000 * 1.00 ⇒ 1.0	捨五入 】 000 ⇒ 1.0000	- ^			
	「(D いレコニー 周興)-D い	(○ 数量コード (で (建物に接する)】)*0.3	文字 (実)	披	< >			
		5);		7 4 +7/2	₩	<u></u> 量] が自	動集計	さわます	F.
No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価	見
🗹 1 🗆	基本	<>₿水	ハッルコニー FRP的方水	27°7∕ 3mm	1.3000	m²[014]	13,000	18,000	
2									
4									

【補足】最低金額について

通常、発注金額や見積金額は「数量×単価」で算出されますが、その金額が設定した最低金額を下回った場合、最低金額で 計上することができます。

例えば、バルコニーの防水の明細項目には次のように最低金額が設定されています。

	積算情報登録ナビ 1/3	? ×
見積書に表	示する 名称,摘要,単位,単価,補給率 を登録します。	
名称	/ነዝጋ二-FRP\$50K	
摘要	27°51 3mm	
	単位 m ² [014] 実数 1.0000	
単価		
発注	13000 見積 18000 定価	掛率
-最低金額	(金額が下回った時に採用される金額)	
発注	50000 見積 65000 定価	
補給率	1.00 備考	
	「戻る」 <u>次へ 〉 完了</u> れ ンせん	

「数量×単価」で算出した金額が最低金額を下回った場合、部屋別表示・工事区分別表示では次のように表示されます。

							S	ミ際の金額	\mathbf{b}
	No	名称	摘要	数量	単位	発注単価	発注金額	見積単価	見積金額
【最低金額を設定しない場合】	⊡ 1	ハルコニーFRP防水	27°5∕ 3mm	2.8500	m²[014]	13,000	37,050	18,000	51,300
							T		L
	No	名称	摘要	数量	単位	発注単価	免生金額	見積単価	<u> 「</u> , 査金額
【最低金額を設定した場合】	∀ (¥1	NルコニーFRPBカ水	27°5∕ 3mm	1.0000	式[021]	50,000	50,000	65,000	65,000

※ 最低金額は、集約した明細に対して採用されます。

※ 最低金額が採用された明細は「一式」金額となります。また、[No] に「¥」が表記されます。

※ 最低金額が採用された明細の数量、単位、単価は変更できません。

1-7 金額の確認

工事区分別に集計して、工事全体の発注金額、見積金額、利益率などを確認しましょう。 部屋別表示・工事区分別表示では、積算表示で集計・編集した明細が、工事区分ごとにまとめて表示されます。

※ 名称、摘要、単位(番号)、発注単価、見積単価、定価、備考が同じものは同じ明細で集約されます。 名称や金額など何か1つ異なると合算されません(全角、半角、空白の違いも判別します)。





金額のブラインド表示

お施主様に画面を提示する場合など、発注単価や定価を見せたくない ときは、[専用初期設定(表示)]ダイアログで、[発注単価ブライン ド][定価ブラインド]を ON にします。このとき、見積金額以外が ブラインド(***)で表示されます。

Γ	全	体			□ 税込	仮設工事				Ī
	奚	注金額	*******	見積-発注	*******	発注金額	*******	見積-発注	*******	
	5	見積金額	¥20,416,993	利益率	******	見積金額	¥1,138,219	利益率	******	
l	∖ ₿	∉細	8							

明細項目セル、詳細パネル、ツールバーの金額表示も同様となります。

No		名称	摘要	数量	単位	発注単価	発注金額	見積単価	見積金額	定価
	1	水盛り·這方		62.9300	m²[014]	****	*****	670	42,163	******
~	2	外部足場損料	枠組足場	263.7000	m²[014]	*****	*****	1,200	316,440	******
	4	足場義生ネット	イメーシシート閉り途	263.7000	m²[014]	*****	*****	470	128,939	******
•	6	内部吹抜け足場	鋼管組	6.6200	m²[014]	*****	*****	4,200	27,804	******
•	7	仮設トイレ	簡易水洗 3ヶ月	1.0000	式[021]	*****	*****	40,000	40,000	******



集約情報を確認する

「防水工事」に追加した明細を確認してみましょう。

- 1 ツリーから「防水工事」を選びます。
- ? 「バルコニーFRP 防水」の明細を選択した 状態で、右クリックして [集約情報] を 選びます。
- 3 確認を終えたら、[OK] を クリックします。

工事 金額表示する	No	名称	摘要	数量	単位	発注単価	発
□	✓ 4	パルコニーFRP防水	27°51 3mm	4.1500	m ² [014]	13,000	
			工事区分(<u>K</u>)	Ctr	1+K		
		1	単位(A)				
			掛率(R)				
	(*	$\gamma \cup \gamma $			ACE		
					NCL		
					l+U		
一 雜材金物					I+D		
─────── 屋根工事					Del		
板金・雨樋工事				Ctri+	Der		
外装工事			行挿人(<u>I</u>)	2 ^{trl} +	-Ins		
「「「「「「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」			集約情報(<u>D</u>)	S			



集約情報での編集

[集約情報] ダイアログでは、次のように明細の内容を編集できます。

明細	編集可能な内容				影響							
内訳行	名称、数量	名称を変更すると 数量を変更すると	3称を変更すると、集約元の名称が一括で変更されます。 牧量を変更すると、対象の工事区分の数量が変更されます。									
		数量を変更すると	、増	減した数量か	「対象の工事区	分に作成	されます	す。				
		工事	No	部位	名称	数量	単位	発注単価	発注金額			
集計行	数量	◆防水工事	4	口 基本	ハルコニーFRP移方水	5.0000	m²[014]	13,000	53,950			
		🔷 防水工事	1	□ 基本	パルコニーFRP移方水	1.3000	m²[014]	13,000	16,900			
		🔷 防水工事	2	□ 基本 調整行	ハルコニーFRP隊方水	0.8500	m²[014]	13,000	11,050			
		🕎 外部 - 平面図	34	■ バルコニー 床	ハルコニーFRP隊方水	2.8500	m²[014]	13,000	37,050			

1-8 データの保存

編集した明細、単価などをテンプレートに保存しておくと、次回、別物件の自動集計時にも、ここで保存したテンプレートを 使用できます。1 つのテンプレートを多くの物件で使用することで、完成度の高い自社仕様のテンプレートが出来上がります。

テンプレートに保存する

P.13 で保存したテンプレートに上書き保存 します。

- [テンプレート] メニューから [保存] を 選びます。
- ② [テンプレート保存] ダイアログの一覧から上書きするテンプレートを選びます。
- 3 [保存] をクリックします。
- ④ 確認画面で [はい] をクリックします。

[テンプレート名称] に新規テンプレートのファ

イル名を入力して、[保存]をクリックします。

別テンプレートとして保存するには



テンプレート保存について

保存 キャンセル

テンプレート名称 新規テンプレート

テンプレートには、部屋別表示・工事区分別表示のときの明細行の並び順も保存されます。 部屋別表示・工事区分別表示で明細行を並び替えるには、[表示]を「全表示」にして、 [上へ][下へ]で変更します(⇒下記参照)。

また、テンプレートには単位テーブルも保存されます。単位は、新規作成時に AM 単位マ スタを取り込み、以降はその内包した単位を編集しています。

ータを保存する

 ツールバーの [上書き保存] をクリック してデータを保存します。

【補足】集計された明細の表示を切り替えるには

セルで表示される集計項目は、数量が0のものは表示しないなど、表示を切り替える ことができます。表示方法には、次のものがあります。

全表示	全項目を表示します。数量が0の項目や積算対象外([No]のチェック OFF)の項目も表示されます。
集計項目表示	集計された項目だけを表示します。 積算対象外([No] のチェック OFF)の項目は表示されません。
0項目表示	数量が 0 の項目と積算対象外([No] のチェック OFF)の項目だけを 表示します。
図面参照項目表示	図面を参照して、集計された項目だけを表示します。 積算対象外([No]のチェック OFF)の項目は表示されません。



※[行挿入][行削除][上へ][下へ]などの行編集は、「全表示」のときに実行できます。

1-9 見積書の作成

集計結果を見積書にして印刷しましょう。ここでは、次の2種類の方法を解説します。

- (A) ARCHITREND 見積 を使って見積書を作成する ⇒ 下記参照
- (B) 手間なし積算の Excel 出力機能を使って見積書を作成する ⇒ P.23 参照

A ARCHITREND 見積を使って見積書を作成する

ここでは、ARCHITREND 見積を使って見積書を作成する操作を解説します。

※ ここからの操作には、ARCHITREND 見積 がインストールされている必要があります。



- 1 左のツリーの [+] をクリックして、内 訳書の階層を表示します。
- 2 ツリーの項目をクリックすると、その項目の内訳書が右側に表示されます。
- 3 各項目の内訳書を確認します。
- ※ 詳しい操作については、ARCHITREND 見積のマニュアルを参照してください。

□- ■ 福井太郎様郎新築工事 (1面)	25		項目No	名称	摘要	見装数量	単位	見狭単価	見紙金額
_	親	1		仮設工事		1.00	式	1, 138, 219	1, 138, 21
	親	2		基礎工事		1.00	式	1, 788, 660	1, 788, 66
	親	3		木工事材料		1.00	式	3, 356, 863	3, 356, 86
	親	4		木工事手間		1.00	式	1, 870, 195	1, 870, 195
田内訳書 図 表紙				(「建材工事」	D			
∃ 💼 福井太郎様郎新築工事 (1面)	21		項目No	8 #	内訳香	A铁数量	単位	見狭単価	見秩金額
	91ha	1		建材工事	\sim	/			
		2		1					
	18	3	2	構造用合版	3×6 24mm	70.00	枚	5,000	350,000
	糖	4	U	外重下地 構造用合板	3×9 12mm	82.00	枚	4, 300	352, 600
	**	5		屋根野地合板	3×6 12mm	55.00	枚	1,800	99,000
	**	6		構造用合板	3×6 12mm	4.00	枚	2,700	10, 800
	8	7		57)合板	3×6 t=12	4.00	枚	3,000	12,000
1 板金·雨樋工事	18	8		壁石音ポード	3×8 t=12.5	125.00	枚	790	98, 750
	施	9		堂化粧石膏が小り	t=9.5	5.00	枚	2,600	13,00
	18	10		量耐水P8下地	t=12.5	16.00	枚	2,600	41,60
	**	11		天井石骨が、ト	3×6 t=9.5	60.00	枚	540	32, 40
	88	12		天井化粧石骨ポード	t=9.5	1.00	枚	1, 800	1,80
	18	13		杉桠敷目地天井	52 #~ h	2.76	坪	14, 000	38,64
1 学校工学	18	14		杉桠敷围地天井	缩木贴天	0.40	坪	20,600	8,240
	糖	15		軒天外制板 無違装	3×6 6mm	15.00	枚	1,600	24,000
	**	16		床:畳中級品		9.37	mi		
1 給排水設備工事	**	17		床:疗钵合板 C L 塗		1.47	mi		
	8	18		床:50%合板		1.38	mì		
	18	19		床:		2.94	mì		
	施	20		57)合板		9.37	mì		
	18	21		PB下地	t=12.5	8.56	mi		
		22	1						
		23							
		24	1						
		20	1						
	승람	+		ä					1.082.830

1 手間なし積算

見積書を印刷する

- プリンタを設定する -
- [ファイル] メニューから [プリンタの設定] を選びます。
- [プリンタの設定]ダイアログで、使用するプリンタや用紙のサイズ・向きなどを設定して、[OK]をクリックします。
- 印刷する -
- [ファイル] メニューから [印刷プレビュ ー] を選びます。
- [次ページ]や[前ページ]でページを切り替えます。
- 3 プレビューを確認したら、[印刷]をクリ ックします。
- ④ [印刷] ダイアログを確認して、[OK] を クリックします。

Y _			
1 771W	(E) 編集(E) 表示(⊻)	属性行(<u>A</u>) 計算(<u>C</u>)	プリンターの設定
	新規作成(<u>N</u>)	Ctrl+N Ctrl+O	- ex.(1)
	用ヽ(<u>ロ</u>) テンプレートを問く(T)	Ctrl+T	プリンター名(N): プロパティ(P)
	別じる(C)	Carri	状態:
	上書き保存(S)	Ctrl+S	種類:
_	名前を付けて保存(A)		場所:
			:1<<
	∧゚ージ設定(□)		田紙
ГЪ	「「「」」ではた。 「「「」」」ではた。」-(V)		Hab president
		Ctrl+ P	サイズ(Z): A4 (210x297mm) ・ C 縦(Q)
	プリンタの設定(R)		給紙方法(S): 自動 ● 借(A)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
		700	
	ARCHITKEND 光頃 0秒	1(\(\lambda\))	
•			
77111	(E) 編集(E) 表示(⊻)	属性行(A) 計算(C)	
	新規作成(N)	Ctrl+N	
2	開<(<u>O</u>)	Ctrl+O	
	<u>テンプレートを開く(工)</u>	Ctrl+T	
	∧°-ジ設定(山)		
B.	印刷プレビュー(⊻)		
9	Elyubil(<u>F</u>)	CUI+P	
	プリンタの設定(<u>R</u>)		
		I	
AT SE ER		ARCHITREND 見	3積 - [福井太郎様邸新築工事 (1面).tmd] - □ ×
11 771k	(E) 編集(E) 表示(⊻) 属性	E行(<u>A</u>) 計算(<u>C</u>) 設定(<u>S</u>) ツーノ	N(I) フィンドフ(W) ヘルブ(H)
i 🗅 🚔	🤶 🛯 🖻 🖻 🗙 🕭	🗟 🚯 🕅 🗠 🖉 🍇	器 🕘 200% ▼ 見積書 ▼
EDEK	2	パン 2 ページ(D) 拡大(1) 縮小(2) ページ設定(2) 閉じる(2)
			御日在書
			御 見 槓 書
			190-
	ł	晶 井 太 郎	様 平成26年12月18日
	ł	<u> 井太郎</u>	► 様 平成26年12月18日
	ł	<u> 田井太郎</u> ☆ 貓 ◯	様 [№] 平成26年12月18日 22,050,352- 円
	ł	<u>届井太郎</u> 金額 □	様 平成28年12月18日 22, 050, 352─ 円
		<u> </u>	► 校 平成28年12月18日 22,050,352- 円 Exapicは法規発電 ¥1,633,339-01法まれています
(P) 55##(P) 1		<u> </u>	
E) 編集(E) 3	ARC 表示(V) 属性行(A) 計算(C	<u> </u>	
E) 編集(E) :	ARC 表示(公) 居住行(A) 計算(C 表示)×(日本) 40 (4) (4)	 品井太郎 金額 Lii CHITREND 見積 - [福井太) 設定(5) ア→(1) 20/5¹/2¹/2¹/2¹/2¹/2¹/2¹/2¹/2	
E) 編集(E) :	ARC 長志(2) 属住行(2) 計算(2) 同(2) 「第一(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)	<u>高井太郎</u> 金額 <u>Lia</u> CHITREND見積-[福井太)設定(5) 7-9(I) 9(2)*?(W 2 ~ 図4: 冨母][2008 (201) 拡大(0) 赤小(2)	¹⁶ 平成28年12月18日 22,050,352一円 記盘師には消費裁判 ¥1,693,595-09含まれています 創題題師には消費裁判 ¥1,693,595-09含まれています 創題題師には消費裁判 ¥1,693,595-09含まれています 創題題師には消費裁判 ¥1,693,595-09含まれています
E) 編集(E) : 	ARC 表示(公 属性行(A) 計算(C 配 × (金 風 〇 秋?) × 図) 前ペンパ(公) 2ページ	田井太郎 金額 丘 田 田	● ● 一様 平成28年12月18日 22,050,352<円 記述即於範二事(1面).tnd] ● 20.407(1) ● ● ○ ^
E) 編集(E) :	ARCC 表示(い) 副性行(A) 計算(C 配 × (丞 風 〇 秋?) × (2) 新パージパン 2 ペード	田井太郎 金額 金額 正 HITREND 見積 - [福井公) 設定(3) 9→4(1) 9/07/9/0 ○○ 図 絵 雪色 1200%	● ● 平成28年12月18日 22,050,352-円 記述即には消費表量 20,050,352-円 10,050,352-円 20,050,352-円
	ARC 表示() 異性行(A) 計算(G 耐入一分(2) 2ペーー 取工者(180)	田井太郎 金額 金額 正 日田田見積 - [福井太) 設定(5) 9-4(1) 904*9(4) マロ 図 絵 雪色) 704*9(4) マロ 図 絵 雪色) 704*8(4) ガア	
E) 編集(E) :		 ・	● ● 一様 平成28年12月18日 22,050,352 円 記録師は訪我後考 ¥1,633,339-05ままれています 記録師は訪我後考 ¥1,633,339-05ままれています 記録師は訪我後考 ¥1,633,339-05ままれています 記録師は訪我後考 ¥1,633,339-05ままれています 記録師は訪我後考 ¥1,633,339-05ままれています 記録師範二 ● ○ ▲
E) 編集(E) : :	ARC ARC 表示(い) 属性行(A) 計算(C 配 × 添 ① ① 校? × 如 一 前ペング(ひ) 2 ペー・ 数定年 (180) 名 本 本 数計工手	 品井太郎 金額 上i 24 24 25 7+4(1) 245×70(1) 24 2008 24 2009 24 24 2009 24 25 26 27 26 27 26 26 27 26 27 26 /ul>	● ● 平成28年12月18日 22,050,352-円 記金師には消費者 ×1,60,50-0/0 まちています 創碁超新第工事(1面),tmd] - □ × (創碁超新第工事(1面),tmd] - □ × (創碁超新第工事(1面),tmd] - □ × (創碁超新第工事(1面),tmd] - □ × (創書超新第工事(1面),tmd] - □ × (創書超新第工事(1面),tmd] - □ × (創書超新第工事(1面),tmd] - □ × (創書超新第工事(1面),tmd] - □ × (注意書 - □ × (注意書 - □ × (注意書 - □ ×
E) 編集(E) 音	ARC ARC 表示(2) 属住行(2) 計算(2 意味) (2 (1) (1) (2 (1) (2 (1) (1) (2 (1) (2 (1) (1) (1) (2 (1) (2 (1) (1) (1) (1) (2 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1 (1) (1)	田井太郎 金額 正 正 日井太郎 金額 正 日井太郎 日田田田見積 - [福井太) 設定(5) 9-4(1) 9-04-7(2) マー 図45 雪山 2008 マロ」 地太(9) 所訳 「「「「」」 「「」 「」	● ● ● 平成28年12月18日 22,050,352-円 ● 記述師には消費者● > 創建師には消費者● > 創建師には消費者● > ② ^ ● ^ ● ^ ● ^ ● ●
 E) 編集(E) そ メ 日本 メ 日本 メ 日本 メ 小小小小 オ(日本) オ(日本) オ 		田 井 太 郎 金 額 正 正 日 井 太 郎 金 額 正 正 日 田 田 見積 - [福井太) 路定(5) デ・4(1) アクド・7(位) マー 岡 紘 霊 ④」[2008 ア マー 岡 紘 霊 ④」[2008 ア ア マー 岡 紘 霊 ●」 ア マー 岡 紘 霊 ●」 マー	● ● 一様 平成28年12月18日 22,050,352 円 記録即は記録発考 ¥1.633,339-0%まれています 部域即新築工事(1面),tnd] ● ① ^45/(10) ② ^45/(10) ● ● </th
 (1) 編集(E) 3 (1) 減失(E) 3 (1) 減<(E) 3 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		田井太郎 金額 上1 日田TREND見積 - [福井氏) 設定(3) ア→(1) アクドウ(2) ○○○ 岡 紘 霊 色] [200% ○○○ 田 太口) - 応→(2) ○○○ 田 太口) - 元→(2) ○○○ 田 (2) ○○○ 田	● ● 平成28年12月18日 22,050,352-円 記録開には消費税費 *1.639,359-59ままれています *1.639,359-59ままれています *1.639,599-59ままれています *1.639,599-59 *1.639,599-59 *1.639,599-59 *1.639,599-59
E) 時間(E) 3 () 大切(100 年代) () br>() () () () () () ()		田井太郎 金額 ① □	► 平成26年12月18日 22,050,352- 円 記録即話編集集 ≈1.639.399-56まれています 記録即新築工事(1面).tmd] × × ○ ^↓~?() - ● × → 見成者 ・ * - 文見成本 × ◆ ○ 文法学術 ▼ * - 文見成本 × ◆ ○ 文法学術 ▼ * -
E) 編集(E) : 	ARC ARC	田井太郎 金額 正 正 日田REND見積-[福井太) 設定(5) 7+4(1) 9(2)+7(2) マー 岡松 雪 円) 200% 辺丁 拡大(0) 施士(2) 西 初(5) 田田 3>9 128 3>9 128 3>9 128 3>9 128 3>8 128 3>8 128 3>8 128 3>8 128	● ● 平成26年12月18日 22,050,352-円 出金師には消費者 ● 創建認知道事(1面).tmd] ● ● ● <tr< th=""></tr<>
	ARC ARC 表示(い) 属性行(a) 計算(C 一、(a) (a) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c	田 井 太 郎 金 額	● ● 一様 平成28年12月18日 22,050,352-円 記録趣新築工事(1面).tmd] ① (創碁超新築工事(1面).tmd] ② *1.602.mm ② *1.502.mm ③ *1.502.mm ③ *1.502.mm ③ *1.502.mm ○ *1.502.mm ○ *1.502.mm ○ *1.502.mm ○ *1.502.mm ○ *1.502.mm
E) 編集(E) 3 K 日本	ARC ARC S	副井太郎 金額 上目 (日本日本) (日本) <th>● ● 一様 平成28年12月18日 22,050,352-円 記録即は記録表示 24,050,352-円 記録即は記録表示 20,457(1) ●</th>	● ● 一様 平成28年12月18日 22,050,352-円 記録即は記録表示 24,050,352-円 記録即は記録表示 20,457(1) ●
E) 編集(E) 3 ■ 次につび ■ 次につび ■ 次につび ■ 次につび ■ 第 ■ 次につび ■ 第 ■ 第 ■ 第 ■ 第 ■ 第 ■ 第 ■ 第 ■ 第		田 井 太 郎 金 額	● ● 一様 平成28年12月18日 22,050,352-円 出版規範第正書(150,050) 出版規範第正書(150,050) ● M27(1) ● M2 000
E) 編集(E) 3 → 次へつび 支入へつび 支入へつび 単、人が相応の構成 単、人が相応の構成 単、人が相応の構成 単、人が相応の構成 単、人が相応の構成 単、人のでのでのでの 単、していためでの 単、していためでの 単、していためでの 単、していためでの 単、していためでの 単、していためでの 単、していためでの 単、していためでの 単、のでのでのでの 単、のでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでので		副井太郎 金額 上i CHITREND見積-[福井太) 設定(5) ア-H(I) 2(A)*?(2) 2(1) 2(A)*?(2) 2(2) 2(A) 2(2) 1/2(A) 2(2) 1/2(A) 2(3) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(5) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A) 2(4) 2(A)	● ● 中成26年12月18日 22,050,352-円 Batel:Litages > 1000000000000000000000000000000000000
E) 編集(E) :			● ● 中成26年12月18日 22,050,352-円 総構即には消費者 ************************************
 (E) 編集(E) 後 (E) ※ (E) ※ (E) ※ (E) ※ (E) ※ (E) ※ (E) % /ul>	ARC ARC ARC 表示 ARC 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和 和	副井太郎 金額 上i CHITREND見積-[福井太) 設定(5) 7+4(1) 9(2)*7(1) 2 (國 4, 雪母) 2005 2010 100 2010 2010 2010 2010 2010 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2015 2015 2015 2015 2015 <th>● ● ●<</th>	● ● ●<
E) 編集(E) 3 (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日)	ARC ARC 表示 ARC 表示 和 ARC 和 A 和 A		● ● ●<
(E) 編集(E) 3 (A) 1000 (A) 1000 <t< th=""><th></th><th></th><th>● ● ● 中成28年12月18日 22,050,352-円 ● 昭雄即斯道王第(国),1003,939-0/4 ± h T () ま đ ● ● ●</th></t<>			● ● ● 中成28年12月18日 22,050,352-円 ● 昭雄即斯道王第(国),1003,939-0/4 ± h T () ま đ ● ● ●
(E) 編集(E) 3 ····································			● ● 中成26年12月18日 22,050,352-円 Bağurtinger (10),100 ●
	ARC ARC		一様 平成28年12月18日 22,050,352-円 出版 出版 出版 (創業販売) (創業販売) (1) (1)
	ARC ARC 表示 ARC 和 ARC A	副井太郎 金額 上i CHITREND 見積 - [福井太) 設定(5) 9-4(1) 9(2)*7(1) ○○○○○(福井太) ○○○○(福井太) ○○○○(福井太) ○○○(福井太) ○○○(□○(□○(□○(□○(□○(□○(□○(□○(□○(□○(□○(□○(● ● 中成28年12月18日 22,050,352-円 認確認所注意後考 (創種認所第二章(1面).tmd) ● <
	ARC ARC 表示 表示 表示 和 和 和 和 和 和 和 和 和	副 井 太 郎 金 額 上1 2000 2100	一様 平成28年12月18日 22,050,352一円 出版短いからいのまたしたます (1) 小かび(1) (1) 小かび(2) (2) 小かび(2) (1) 小かび(2) (1) 小かび(2) (2) 小かい(2) 小かい(2) (2) 小かい(2) 小かい(2) (3) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) (4) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) (5) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2) 小かい(2)
		副井太郎 金額 上i CHITREND見積-[福井太) 設定(5) 9-04(1) 2005 201 並太(2) 201 並太(2) 202 2005 201 並太(2) 202 202 203 203 204 203 205 203 205 203 205 203 205 203 206 203 207 203 208 203 208 203 208 203 209 200 200 200 201 200 202 203 203 203 204 200 205 203 206 203 207 204 208 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205 205	一様 平成28年12月18日 22,050,352-円 日 出生は泉泉 ***********************************
			- 様 平成28年12月18日 22,050,352-円 御媛郎には道義者 v. so, so, object at tr. t. st 御媛郎には道義者 v. so, so, object at tr. t. st 御媛郎には道義者 v. so, so, object at tr. t. st 御媛郎がいの」 - • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
(E) 編集(E) 编集(E) 编(E) 编(E) 编(E) 编(E) 编(E) 编(E) 编(E) 编	ARC BERGENESS CALL AND CALL A	副井太郎 金額 上i CHTREND見積-[福井太 沙波(S) ア-4(I) ア(ア)(Y) ○○國本里(-[12]) 3×6 24m 3×8 12m 3×8 10m 125 125 124 125 124 125 124 125 124 125 125 126 127 128 129 129 129 <th></th>	
E) Katter (E) 2 (E) Katter (E	ARC ARC ARC 表示 ARC	副井太郎 金額 上1 CHITREND 見積 - [福井公 設定(5) 9-4(1) 9(2)+7(1) 201 國 45 雪山 [2018 202 國 45 雪山 [2018 203 [201] 201 國 45 雪山 [2018 202 [201] 202 [201] 202 [201] 202 [201] 202 [202] 203 [201] 203 [202] 203 [202] 204 [203] 3×8 24m 3×8 12m	一様 平成28年12月18日 22,050,352一円 出版相比は無意味 (前桂田新築工事(1面).tnd) (小か7位)
(E) 編集(E) 3 (E) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	ARC ARC	日井太郎 金額 上1 2000 2010 2010 2010 2010 2011 <th></th>	



見積データは、作成時にファイル名を付けているため、ここでは上書き保存します。

34/50

 ● ツールバーの [上書き保存] をクリック します。

🗋 🖬 🖬 🛍 🗙 田 内訳書 🔲 表紙 🗎	8	. 0	₩? >	이 여 🖻 🎎 🛣 🤅	3 200% 🔽 見積書			-	
□	21		項目制の	名称	摘要	見获数量	単位	見狭単価	見袂金額
	91ha	1		建材工事					
		2							
	18	3		構造用合板	3×6 24mm	70.00	枚	5,000	350,00
	18	4		外重下地 構造用合板	3×9 12mm	82.00	枚	4, 300	352,60
	18	5		屋根野地合板	3×6 12mm	55.00	枚	1,800	99,00
1 新建竹工争	8	6		構造用合板	3×6 12mm	4.00	枚	2,700	10, 80
	18	7		50)合板	3×6 t=12	4.00	枚	3,000	12,00
	相	8		堡石音ボード	3×8 t=12.5	125.00	枚	790	98, 75
11 外装工事	18	0		童化粧石音ポード	t=9.5	5.00	枚	2,600	13,00

※ ファイル名を変えて保存する場合は、[ファイル]メニューの [名前を付けて保存]を使用します。

B Excel を使って見積書を作成する

手間なし積算では、集計データ、物件情報(物件名、施主名など)、配置図のデータ(トータル面積表の延床面積)から、簡易 見積書を Microsoft(マイクロソフト)製の Excel で作成できます。この見積書は、手間なし積算専用の Excel テンプレート を使用して作成します。

※ ここからの操作には、Microsoft Office Excel 2000 以降がインストールされている必要があります。 本書では、Excel 2013 を使用して解説しています。



【補足】 Excel への出力

[ファイル] メニューの [Excel 出力] では、手間なし積算のセルの内容(全項目表示された状態)を、そのまま Excel に 出力することができます。数量が 0 の項目や積算対象外の項目も、Excel に出力されます。



1 手間なし積算



- 1 [表紙] シートをクリックします。
- 2 項目などを確認します。 表紙に未記入の項目があるときや会社名 を変更したいときは、直接入力してもか まいません。
- (3) [明細書] シートをクリックして確認しま す。
- ④ [見積金額構成比率] シートをクリックし て確認します。

板金·雨樋工事

外装工事

防水工事

左官工事

タイル工事

内装工事

塗装工事

断熱工事

金属製建具工事

給排水設備工事

電気設備工事

住宅機器工事

雑工事

*

諸 3

木製建具工事

10

11

12 13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24



■仮設工事

■基礎工事

□木工事材料

□木工事手間

■延村工事
 ■新建材工事
 ■雑材金物
 ■屋根工事

■外装工事 ■防水工事

 ・防水上争

 を官工事

 タイル工事
 ・内装工事
 ・述装工事

■金属製建具工事

■木製建具工事 ■給排水設備工事

■電気設備工事

■板金·雨樋工事

■建材工事

	1	A	В	С	D	E	F	G	Н	I	
	1	項目Na	名称	摘要	見積數量	単位	見積単価	見積金額			
	2		仮設工事		1.00	式		1,138,219			
	3		基礎工事		1.00	式		1,788,660			
	4		木工事材料		1.00	式		3,356,863			
	5		木工事手間		1.00	式		1,870,195			
	6		建材工事		1.00	式		1,082,830			
	7		新建材工事		1.00	式		1,457,101			
	8		雑材金物		1.00	式		404,374			
Ш			日相一本								



データ 条件 🕀

4

見待余額構成比率

1 手間なし積算

ОК

閉じる



Excel データを保存する

変換された Excel データは保存されていない 状態なので、名前を付けて保存します。

- 1 [上書き保存] をクリックします。
- 2 [ファイル名] に見積書のファイル名を入 力します。
- 3 マクロを有効にしたままデータを保存す るために、[ファイルの種類]で 「Excel97-2003 ブック(*.xls)」を選び ます。
- ※ この操作は Microsoft Office Excel 2003 以前をお使いの方は不要です。そのまま 次へお進みください。
- 4 [保存] をクリックします。





印刷プレビュー(W)

【補足】他社の見積システムへの変換

手間なし積算の集計データをテキストデータへ出力することで、他社の見積システムで取り込むことができます。 出荷時に、いくつか他社の見積システムへの変換条件を用意しており、その条件を選ぶだけで、見積システムに対応したテ キストデータを出力できます。

※ 他社の見積システムでのテキストデータの取り込み方法については、見積システムのマニュアルをお読みください。





自社用テンプレートの作成

ここでは、初めて自社用のテンプレートを作成する操作を解説します。 テンプレートは、自社物件の平面図、屋根伏図などの図面データがある状態で作成していくと効率 的です(壁仕上などの自動集計項目は、テンプレートにない場合、自動的に集計されるため)。

作成するテンプレート

次のテンプレート(赤字で示す部分)を作成してみましょう。

※ ここでは、操作を省略するために、途中まで入力した「解説用テンプレート.esz」を使用しています。次のコピー先フォル ダに、解説用テンプレートをコピーしてから操作してください。

コピー先フォルダ:[〇:¥FcApp¥ATZERO¥ATZEROMaster¥積算]

I	事区分				明	細項目		
第1層	第2層	名称	摘要	単位	発注単価	見積単価		計算根拠・計算式
		仮設トイレ	簡易水洗式	式	45,760	57,200	定数值	1
		外部足場 (シート 貼、外し含む)	延床面積 100 ㎡ 未満は 100 ㎡	m	1,000	1,250	計算式 (論理式)	IF (LARGE (【部屋(全階) 面積】,100), 【部屋(全階) 面積】,100)
	基礎工事	ベタ基礎	t150	坪	35,000	50,000	計算式	【部屋(1 階) 面積】+ 【ポーチ 面積】
		木材費		坪	36,000	45,000	計算式	【部屋(全階) 面積】
		大工手間 25 坪 未満		坪	52,000	65,000	計算式 (条件付)	【部屋(全階) 面積】/3.3057<25 [真]【部屋(全階) 面積】 [偽]0
	木工事	大工手間 25 坪 以上 43 坪未満		坪	50,000	62,500	計算式 (条件付)	25≤【部屋(全階) 面積】/3.3057<43 [真]【部屋(全階) 面積】 [偽] 0
		大工手間 43 坪 以上		坪	48,000	60,000	計算式 (条件付)	43≦【部屋(全階) 面積】/3.3057 [真]【部屋(全階) 面積】 [偽]0
建築本 体工事	2曲+++丁亩	階段(2 階建)		ケ所	84,000	120,000	計算式 (条件付)	【地上階数】=「2」 [真]「1」 [偽]「0」
	建切工争	階段(3 階建)		ケ所	100,000	145,000	計算式 (条件付)	【地上階数】= 「3」 [真]「2」 [偽]「0」
	外装工事							
	屋根工事							
	板金飾り工事							
	内装工事	畳		0.5単位	16,800	21,000	計算式	【畳一帖 枚数】+ (【畳半帖 枚数】/2)
	左官工事							
	タイル工事	ポーチタイル	せっ器質タイル 300×300	m	11,200	14,000	計算式	【ポーチ 面積】+ (【ポーチ 周長】-【ポ ーチ 周長(建物に接する)】) *0.2
	サッシエ事							
	木製建具工事							
	雑工事							
付帯工	給排水衛生設 備工事							
事	電気設備工事							
	住宅設備工事							
≕老汉弗	設計料							
<u> </u>	確認申請料							

※ 補給率はすべて「1」

2-1 自動集計

テンプレートのもとになる物件(ここでは、引き続き同じ物件を使用)を開いて、物件で使用されている仕上、建具、部品、 部屋設備の積算項目を自動集計しましょう。

作成面を開く

- [上階を開く] をクリックして、手間なし 積算のデータがない面を開きます。
- [自動] ダイアログで [積算テンプレート より集計を行います]にチェックが入って いることを確認します。
- 3 登録テンプレート一覧から「解説用テン プレート」を選びます。
- 4 [開始] をクリックします。

精算集計を行いますか? デンブレート・覧 ホンブレート・名 自けマ 自社デンブレート名 自社デンブレート名 101/1/25 2141 木造(ZERO単価有) 2014/11/25 2140 2×3歳(ZERO単価有) 2014/11/25 2140 2×3歳(ZERO単価有) 2014/11/25 2137 2×3歳(ZERO単価有) 2014/11/25 2136 RO造(ZERO単価有) 2014/09/26 1500 RO造(ZERO単価有) 2014/09/26 1500 RO造(ZERO単価有) 2014/09/26 1500 RO造(ZERO単価有) 2014/09/26 1500	責算集計処理を行いる	自動	
積算果社会行にますが? コテンプレート・32 < C+YCappWatzeroWatzeroWatzerowasterW積値> シプレート-32 < C+YCappWatzeroWatzerowasterW積値> シプレート42 自社テンプレート 2014/12/18 11-48 大造くZERO単価有) 2014/11/25 21-41 大造くZERO単価有) 2014/11/25 21-40 			
コンプレートより集計を行います ホナンプレート名 C(*teapp¥atzero¥atzeromaster*様質) シブレート名 日付 マ ウガレート 2014/12/18 11:48 木造(ZERO単価有) 2014/11/25 21:41 木造(ZERO単価有) 2014/11/25 21:41 木造(ZERO単価有) 2014/11/25 21:41 木造(ZERO単価有) 2014/11/25 21:37 2× 4歳(ZERO単価無) 2014/11/25 21:36 RO造(ZERO単価無) 2014/09/26 15:00 RO造(ZERO単価無) 2014/09/26 15:00 解説用テンプレート 3	で積算集計を行いますか?		
オンジリート・覧 《c¥tcapp¥atzeroWatzerw	§算テンプレートより集計を行います		
ンフレード名 日村 ▼ 自社デンブレート 2014/12/18 11:48 木渣(ZERO単価有) 2014/11/25 21:41 木渣(ZERO単価有) 2014/11/25 21:41 オ>渣(ZERO単価有) 2014/11/25 21:41 2×43歳(ZERO単価有) 2014/11/25 21:41 RC>法(ZERO単価有) 2014/11/25 21:43 RC>法(ZERO単価有) 2014/11/25 21:36 RC>法(ZERO単価有) 2014/09/26 15:00 RC>法(ZERO単価有) 2014/09/26 15:00 解説用デジブレート 3 2008/10/28 15:02	変録テンプレート一覧 <c:¥fcapp¥ <="" p=""></c:¥fcapp¥>	atzero¥atzeromaster¥積算>	
ロレンジレード 2014/11/25 1143 大造(ZERの単価海) 2014/11/25 2141 2×4遠(ZERO単価海) 2014/11/25 2141 2×4遠(ZERO単価海) 2014/11/25 2141 2×4遠(ZERO単価海) 2014/11/25 2141 RC道(ZERO単価海) 2014/11/25 2141 RC遠(ZERO単価海) 2014/11/25 2141 RC遠(ZERO単価海) 2014/11/25 2141 RC遠(ZERO単価海) 2014/11/25 2140 RC遠(ZERO単価海) 2014/01/25 1500 RC遠(ZERO単価海) 2014/09/26 1500 RC遠(ZERO単価海) 2014/09/26 1500 RC遠(ZERO単価海) 2014/09/26 1502	テノフレード名	2014/10/10 11:40	
ADA CLING中国内 2014/11/22 2141 2014/11/22 2140 2×4遠(ZERO単価無) 2014/11/25 2140 2×4遠(ZERO単価無) 2014/11/25 21-36 RO遠(ZERO単価無) 2014/09/26 15:00 RO遠(ZERO単価無) 2014/09/26 15:00 RO遠(ZERO単価無) 2014/09/26 15:00 RO遠(ZERO単価無) 2014/09/26 15:00	 	2014/12/10 11:40	
17.0% としていていていていていていていていていていていていていていていていていていてい	→法(ZERO単価用)	2014/11/25 21:41	
2×4済2(ERO単価無) 2014/11/25 21:36 RC済2(ERO単価無) 2014/01/25 15:00 RC済2(ERO単価無) 2014/09/25 15:00 RC済2(ERO単価無) 2014/09/25 15:00 RC済2(ERO単価無) 2014/09/25 15:00 RC済2(ERO単価無) 2014/09/25 15:00	(1) シン おき(7ERO単価有)	2014/11/25 21:40	
RC遺(ZERO単価本) 2014/09/26 15:00 RC遺(ZERO単価素) 2014/09/26 15:00 RQ退用テンプレート 3 2008/10/28 15:02	○ 2×4浩(ZERO単価無)	2014/11/25 21:36	
RCig(ZERO単位語) 2014/09/28 1500 解説用テンプレート 3 2008/10/28 1502	RC造(ZERO単価有)	2014/09/26 15:00	
解説用テンプレート 3 2008/10/28 15:02	RC造(ZERO単価無)	2014/09/25 15:00	
	解説用テンプレート 3	2008/10/28 15:02	
の状態で再生みないます。 まこには黒いきまたます	大小学般场声集社家纪八十十 (東二)(4)		

【補足】白紙からテンプレートを作成するには

工事区分と明細の単価を1から設定していきたい場合や、物件の仕様が異なるため関係ない明細をテンプレートに残した くない場合などは、何もない白紙の状態からテンプレートを作成します。

このとき、[自動] ダイアログで [現在の状態で再集計を行います。表示行位置は調整されます] を使用します。

集計されたデータは次のようになります。

- 明細 -

物件で使用されている仕上、建具、部品など自動 集計対象の項目が集計されます。

- 数量と単価 -

数量は図面データから集計されますが、テンプレ ートを使用していないため、工事区分、単価の情 報がありません。工事区分と単価を1から設定 していく必要があります。



▼ 編集タスク	No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位
[[]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]	⊠ 1	日 外部 巾木仕上	🚺 工事	巾木毛い如刷毛引き		14.0500	m²[014]
白 (外部)	V 2	日 外部 巾木仕上手間	🚺 工事證			14.0500	m²[014]
■ ● 屋根伏図	₹ ;	□ 外部 水切	🚺 工事詞	水切水切	ガルハジウム鋼板	33,4500	m[018]
	₹ 4	□ 外部 水切手間	🕕 工事設	-		33,4500	m[013]
	Γ ε	□ 外部 壁仕上	🕕 工事設	壁けイディンが横張り	塗装済み	182.0000	m²[014]
	Γ 6	□ 外部 壁仕上手間	🕕 工事詩			182.0000	m²[014]
白――――――――――――――――――――――――――――――――――――	V 7	□ 外部 壁下地 1	🕕 工事詩	通気胴縁		182.0000	m²[014]
	▼ 8	日 外部 壁下地 2	🚺 工事設			182.0000	m²[014]
□ □ ── 🥥 2階	V (口 外部 壁下地手間	🚺 工事證			182.0000	m²[014]
	₽ 10	口 外部 腰壁見切	🚺 工事設	腰壁見切	金周製	0.000	m[013]



2 - 3[明細の追加] 定数値を使用

工事区分を設定したら、【基本】に自動集計されない明細項目(仮設など仕上や建具以外のもの)を、定数値や計算式などを 使って作成してみましょう。ここでは、[セル]への直接入力と詳細パネルを使った基本的な明細の追加方法を解説します。

次の明細「仮設トイレ」は、集計方法「定数値」を使って数量を算出したものです。

【基本】建築本体工事

	名称	摘要	単位	発注単価	見積単価	補給率	集計方法	定数値
仮設工事	仮設トイレ	簡易水洗式	式	45,760	57,200	1.0	定数値	1

部位

▼ 編集タスク

No

1 日 基本

明細を追加する

- 1 ツリーから「建築本体工事」の「仮設工 事」を選びます。
- 2 追加する行(ここでは No.1)をクリック します。
- 3 [名称] [摘要] セルに直接入力します。 [名称]: 仮設トイレ [摘要]: 簡易水洗式

2 3 4	
 6	

2

車

名称

4 单位

発注単価

数量

? ×

摘要

簡易水洗式

摘要

● クリックして [編集タスク] を閉じておきましょう。

No



名称

単位設定

工事

仮設...

(5)

仮設トイレ

- ④ 「単位〕 セルをダブルクリックします。
- ⑤ [単位設定] ダイアログで番号 21 の [式] をダブルクリックして選択します。
- 6 [発注単価] [見積単価] セルに直接入力 します。 [発注単価]:45760 [見積単価]:57200
- 7 [詳細] をクリックします。
- 8 詳細パネルで [定数値] にチェックが入 っていることを確認します。
- ② [定数値] 右のボックスが「1」であるこ とを確認します。

4	番号	名称	備考	番号		備考	番号	名称	備考	番号	名称		
5	1	分		21	マチ		41			61	m/日		
	2	寸		22	本		42	箱		62	m²/🗆		
	3	尺		23	íð		43	枚		63	m²/月		
	4	間		24	組		44			64	m²/⊟		
	5	坪		25	ヶ処		45	枚	3×8	65	t/月		
	6	帖		26	個所		46	枚	3×9	66	t∕⊟		
	7	石		27	枚	3×6	47	*		67	カプセル		
	8			28	植		48	0.5m		68	カカン		
R/-									*** =		- 6	2公十份/五	B#Жa
3位		工事		名和	ب		摘要		数量	単(± 6	発注単価	見巷単価
防立		工事	仮設トイ	名和 レ	<u>۳</u>	簡易	摘要		数量 1.0000)単 [0]元	± 6	<u> 発注単価</u> 45,760	<u>見巷単価</u> 57,20
防立	. 1007	工事 () 仮設	仮設トイ	名和 レ	ন	簡易	摘要 K洗式		数量 1.0000)単 0]元	± 6	<u> </u>	見積単価 57,20
31立	1000	工事	仮設トイ	名和 レ	ኩ	簡易	摘要 K洗式		数 量 1.0000)単 0]左	± 6	<u> 乾注単価</u> 45,760	<u>見積単価</u> 57,20
3位		工事	仮設トイ	名和 レ	ग	簡易	摘要 忙洗式		<u>数量</u> 1.0000)単 0]万	± 6	<u> </u>	見積単価 57.20



2-4 [明細の追加] 条件無し計算式を使用

次の明細「ベタ基礎」は、集計方法「計算式(数量コード)」を使って数量を算出したものです。

【基本】建築本体工事

	名称	摘要	単位	発注単価	見積単価	補給率	集計方法	計算式
基礎工事	ベタ基礎	t150	坪	35,000	50,000	1.0	計算式	【部屋(1 階) 面積】 + 【ポーチ 面積】

ここでは、ベタ基礎の数量を「1階部屋の床面積+ポーチ部分の面積」から算出する計算式を作成します。

明細を追加する ▼ 編集タスク 1 ツリーから「建築本体工事」の「基礎工 [解説用テンプレート]【基本】 各本体工事 事」を選びます。 1 (6 20 - 7 基礎工事 2 セルで名称、単価などを設定します。 ホエテ 建材工事 外装工事 [名称]: ベタ基礎 工事 2 No 部位 摘要 数量 単位 発注単価 見積単価 名称 [摘要]:t150 基礎... ベタ基礎 1 日 基本 t150 0.3000 坪[005] 35 000 50.000 [単位]:坪(番号5) [発注単価]:35000 [見積単価]: 50000

計算式を設定する

- 詳細パネルで [計算式] にチェックを入 れます。
- 2 [計算式作成] をクリックします。
- 3 左側のツリーから「[B/C] 階別」の中に ある「1 階」を選びます。
- ④ 右側の数量コード一覧から「部屋(1階) 面積」をダブルクリックします。
- [+] をクリックします。
- 6 左側のツリーから「平面図」の中にある 「[S] 外部 S」を選びます。
- 7 右側の数量コード一覧から「ポーチ面積」 をダブルクリックします。
- 計算式が作成できたら、[OK] をクリックします。



2-5 [明細の追加] 条件付き計算式を使用

次の明細「大工手間」は、集計方法「条件付き計算式」を使って数量を算出したものです。 ここでいう条件付きとは、A>BのときA、そうでないときB、というように条件によって結果が異なるような式をいいます。

【基本】建築本体工事

		名称	摘要	単位	発注単価	見積単価	補給率	集計方法	計算式
А	木工事	大工手間 25 坪未満		坪	52,000	65,000	1.0	計算式 (条件付)	【部屋(全階) 面積】/3.3057 <25 [真]【部屋(全階) 面積】 [偽]0
в	木工事	大工手間 25 坪以上 43 坪未満		坪	50,000	62,500	1.0	計算式 (条件付)	25≦【部屋(全階) 面積】/3.3057 <43 [真]【部屋(全階) 面積】 [偽] 0
С	木工事	大工手間 43 坪以上		坪	48,000	60,000	1.0	計算式 (条件付)	43≦【部屋(全階) 面積】/3.3057 [真]【部屋(全階) 面積】 [偽] 0

数量に応じて単価が異なる場合は、上表のように明細を分けて作成する必要があります。

例えば、数量の根拠となる「部屋(全階)面積 / 3.3057」が 40 坪のとき、

「明細 A の数量 = 0」「明細 B の数量 = 40」「明細 C の数量 = 0」となり、明細 B だけが積算されるようになります。

明細 A を追加する

- ツリーから「建築本体工事」の「木工事」
 を選びます。
- 2 セルで名称、単価などを設定します。
 [名称]:大工手間 25 坪未満
 [単位]:坪(番号 5)
 [発注単価]:52000
 [見積単価]:65000

▼ 編集タスク	
日 (解説用テンブレート)【基本】 日 () () () () () () () () () ()	^

No	部位	工事 🜈	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価
✓ 1	□ 基本	★工	は曹		36.0700	坪[005]	36.000	45.00
✓ 2	口 基本	★工	大工手間 25坪未満		0.3000	#平[005]	52,000	65,00
3								
4								

- 条件式を設定する -

- 詳細パネルで[計算式] にチェックを入 れます。
- 2 [計算式作成] をクリックします。
- ③ [計算式登録] ダイアログの [条件付] タ ブをクリックします。
- 4 [評価式 1] をクリックします。
- 5 左側のツリーから「[B/C] 階別」の中に ある「全階」を選びます。
- 6 右側の数量コード一覧から「部屋(全階) 面積」をダブルクリックします。
- [/] とテンキーを使って、「/ 3.3057」と 入力します。
- (B) [OK] をクリックします。



- [評価] で「<」を選びます。</p>
- [1] [評価式 2] をクリックし、テンキーを使って、「25」と入力します。
- 計算式登録 ? × <u>名称</u> 条件無 条件付 IF(価欠」 C 数量コート' C 文字 IF(価欠」 C 数量コート' C 文字 IF(価欠」 C 数量コート' C 文字 25 25
- 真・偽のときの条件を設定する -
- [評価(A)で設定した符号の通りの結果となる場合の計算式]をクリックして、次の数量コードを設定します。 ッリー:「[B/C] 階別」の「全階」数量コード:「部屋(全階)面積」
- 2 [評価(A)で設定した符号と異なる結果となる場合の計算式]をクリックして、テンキーを使って、「0」と入力します。
- ③ [OK] をクリックします。



明細 B を追加する			石	フリック	\geq			(±л		<u>}</u>
ここでは、 明細 A をコピーして明細 B を します。	2作成	ζ No ▽ 1 □ 基本 ▽ 2 □ 基本 8	部位 工事区分(<u>工事</u> 計工. 大工. 大工. 上)	ネ ホ材費 大工手間 25坪 Ctrl+K	No V 1 V 2 3	部位 基本 基本			2 名 木材費 大工手間 25坪
 No.2の行で、右クリックして[行コ を選びます。 	ピー	4	単位(<u>A</u>)… 掛率(<u>R</u>)… AM単価(<u>N</u> 文字列マス	!) タ(<u>S</u>)	Ctrl+SPACE	4	工 単化 掛容 AM	■区分(<u>K</u>) 立(<u>A</u>) 堅(<u>R</u>) 単価(<u>N</u>)	Ctrl-	Ctrl+K
2 No.3 の行で、右クリックして[行則 け]を選びます。	ちりた	ţ	積算情報3 図面参照(行切り取り 行コピー(<u>C</u>	登録ナビ <u>(W</u>) Z) (I)	Ctrl+W		文书 積調 図印 行切	字列マスタ(<u>S</u>) 章情報登録ナビ 回参照(<u>Z</u>) のり取り(<u>T</u>)	(<u>W</u>)	Ctrl+W
 8 No.3 の名称、単価を変更します。 [名称]:大工手間 25 坪以上43 坪 	未満		行貼り付け 行貼り付け 上移動(U)	(<u>P)</u> (挿入)(<u>G</u>)	Ctrl+U		行: 行! 行! 上利	ピー(<u>C)</u> おり付け(<u>P)</u> おり付け(挿入)(多動(<u>U</u>)	2 (G)	Ctrl+U
[発注単価]:50000	No	部位	工事	4	3	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価
[見積単価]: 62500	<u>।</u> य	1 □ 基本 2 □ 基本	 (1) 木工 (1) 木工 (1) 木工 	木材費 大工手間 25時		2	36.0700 0.0000	坪[005] 坪[005]	36,000 52,000	45,000
		3 山 基 本 4		八工于間 25円	和人工487半禾浦		0.0000	I¥[UU5]	50,000	62,500

[行コピー] と [コピー]

[編集] メニューの [コピー] コマンド (⇒ P.11 参照) では、名称、摘要、数量、単位、発注単価、 見積単価、定価の文字列だけをコピーして貼り付けます。部位、工事区分、自動数量、数量根拠(計 算式など) はコピーできません。
※ [数量] は、コピーされるので注意してください。
一方、[行コピー] コマンドでは、部位、工事区分、名称、摘要、自動数量、数量、単位、発注単価、 見積単価、定価(すべての項目) そして数量根拠(計算式など)をコピーします。
こちらは、明細をコピーして、それをもとに別の明細を作成したいときに使用します。

~

4

- 2 自社用テンプレートの作成
- 条件式を設定する -
- 詳細パネルで[計算式] にチェックを入れます。
- 2 [計算式作成] をクリックします。
- 3 [計算式登録] ダイアログの [条件付] タ ブをクリックします。
- ④ [評価式 1] が次の式になっていることを 確認します。
 「部屋(全階)面積/3.3057」
- ⑤ [評価]を「≧(範囲)」に変更して、右のボックスに「25」と入力します。
- 6 その下にもう1つボックスが表示されるので、「く(範囲)」を選んで、右のボックスに「43」と入力します。
- ⑦ [評価(A)で設定した符号の通りの結果となる場合の計算式]が「部屋(全階)面積」になっていることを確認します。
- ③ [評価(A)で設定した符号と異なる結果となる場合の計算式]が「0」になっていることを確認します。

No

③ [OK] をクリックします。

T事 未工事 谷称 大工手閣 25i平以上43i平未満 摘要 砂酸 600000 0.0000 定該城値 10000 「安該城値 10000 回面 日本 日 日本 11000 第日 11000 「日本 11100									
工事 👔 木工事									
名称 大工手	間 25坪以上43								
数量 自動数量:	0.0000	0.0000							
〇 定数値	1.00	前 単位 坪[005]	実数 3.3057						
	図面参照	⑦ 評価式1 < 評価式2 [偽] = 座 単位換管 1⇒1 補給率	0.0000 1→1 力め 3桁 四 絵玉 入	1	~				
万 計算式	計管式作成	0.0000 / 3.3057 実数 ⇒ 0.	$0000 * 1.00 \Rightarrow 0.0000 \Rightarrow$	0.0000					
数量	限拠				\sim				
単価									
発注 5	0000 見積	62500 定価	掛率	ž					
		計管				? ×			
名称		비开		膝定</td <td>1</td> <td></td> <td></td>	1				
- 44m - 44m				SSBAAL					
平(本式1) ○ 初日	uk at	*							
			05 0000	1					
第日の 第日の 第日の 15837 第日の 15937 第日の									
第日の 1000									
第0:5 第0:5 1 1:000 #10 #10:5									
「「「」」」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」」 「」」 「」」 「									
Image: 1000 Image: 1000									
1 10000 1000 1000									
部屋(全階) 面積						A			
1									
評価(A)で設定	した符号と異な	る結果となる場合の計算式	○ 数量コード	 文字 					
						^			
						~			
7JJ7			8.0						
		本書の基	売 谷、						
		「部屋(〔全階〕 面積」	=119.	2464 m [*]	であるカ	こめ、		
		[119.2	464 / 3.305	$7 \Rightarrow 3$	6.0700	しとなり	、この		
9			シャンシン シング シング シング シング シング シング シング シング シング		2.07.00				
OK				ノより。	11-15-55	+ 5	. -		
		このとる	き、[数量」に(よ 坪に 単	血換算し	った136.	0700]		
		が自動的	内にセットされ	こます 。					
				•					
部位	· 丁事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価		
	 木工			36.0700	坪[005]	36,000	45.00		
	*工	大工手間 25坪未満		0.0000	#平[005]	52,000	65.00		
	*工	大工手間 25坪以上43坪未満		\$6.0700	坪[005]	50,000	62.50		
	Sa.								

明細 C を追加する

- □ 同様に、明細 A (No.2)をコピー して、明細 C (No.4)の名称、単 価を変更します。
 [名称]:大工手間 43 坪以上
 [発注単価]:48000
 [見積単価]:60000
- 2 詳細パネルの [計算式作成] をクリック して、条件式を設定します。

[評価] : ≧ [評価式 2] : 43

No	(NO.2 C	^{,,,,,,} ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価
₽ 1			木材費		36.0700	坪[005]	36,000	45,000
✓ 2	口 基本	T/	大工手間 25坪未満		0.0000	坪[005]	52,000	65,000
I ⊽ 3	□ 基本	*1	大工手間 25坪以上43坪未満		36.0700	坪[005]	50,000	62,500
✓ 4	□ 基本	₩ * I	大工手間 43坪以上		0.0000	坪[005]	48,000	60,000

洲县 白新		0.0000	1113号					
- 奴里 日勤5 〇 定数値			坪[005]	実数	3.3057	1		
	図面参照	評価式1	< 評価式2 [偽]= 0.0000 ^= 1-1 = 14	1#∻ mutor 1, 1	^		
⊙ 計算式	計算式作成		3.3057 実数 =	a+ 1 →1 /000 ⇒ 0.0000 * 1.00	$1 \Rightarrow 0.0000 \Rightarrow 0.00$	00		
	料母根枷							
<u>нн</u> / тт	XALEAR					~		
単1回 発注		•		計質	式容録			?
				四并.	10五3%	(/静定)		_
	4日177					- NERAE		
10		6 文字			■亚(冊=** 2	○ 책 물거~-ド ○ ★3	E	
	FILLIN (20157) 局(分階) 西柱/20157	,• XT		評価			F	
)主(主)目/旧)(目)(1,000)		Ô		1 40		^	
			•					
			\sim				\sim	
	評価(A)で設定した:	符号の通信の結	果となる場合の	計算式	○ 数量1-	ド ④ 文字		
Ξ.	屋(全階) 面積	11.000/2000/00		01,982,9-4	P ALLA			
1								
	評価(A)で設定した	符号と異なる結果	果となる場合の	計算式	○ 数量コー	ド (文字		

2-6 [明細の追加] 論理式を使用

次の明細「外部足場」は、集計方法「計算式(論理式)」を使って数量を算出したものです。

【基本】建築本体工事

	名称	摘要	単位	発注単価	見積単価	補給率	集計方法	計算式
仮設 工事	外部足場 (シート 貼、外し含む)	延床面積 100 ㎡ 未満は 100 ㎡	m	1,000	1,250	1.0	計算式 (論理式)	IF(LARGE(【部屋(全階) 面積】,100), 【部屋(全階) 面積】,100)

- 条件 -

延床面積が100 ㎡を基準にして、次のように数量を扱う明細を作成します。 延床面積が100 ㎡以上のとき、数量を「部屋全階の面積」とする 延床面積が100 ㎡未満のとき、数量を「100」とする ※本書では、「延床面積」を「部屋全階の床面積」で扱って計算します。

- 論理式 -

単価は同じであるため、1 つの明細で次の計算式(論理式)を作成します。 IF(LARGE(【部屋(全階)面積】,100),【部屋(全階)面積】,100) 「部屋全階の面積」が 100 mより大きいなら「部屋全階の面積」、 100 mよりも大きくないなら「100」とする計算式です。

例えば、「部屋(全階)面積」が 118 ㎡のとき、100 ㎡より大きいため、 数量は 118 ㎡となります。

「部屋(全階)面積」が 80 mのとき、100 mより小さいため、数量は 100 mとなります。

延床面積のコードについて

本書では、「部屋全階の床面積」の数量コードを 使って「延床面積」を計算します。 配置図でトータル面積表を配置している場合は、 数量コードのツリーで「配置図」の「[H] 面積 表」に「延床面積 [トータル面積表]」の数量コ ードが用意されているので、これを使って計算式 を作成しても構いません。

ここで使用する論理式について

● IF (論理式, 真の場合, 偽の場合) 論理式の結果に応じて指定された値を返します。

● LARGE (数値 1, 数値 2)
 この関数は、IF 文の論理式で使用します。
 数値 1 が数値 2 より大きいなら真を返します。

明細を追加する

- ツリーから「建築本体工事」の「仮設工 事」を選びます。
- 2 セルで名称、単価などを設定します。
 [名称]:外部足場(シート貼、外し含む)
 [摘要]:延床面積 100 ㎡未満は 100 ㎡
 [単位]: ㎡(番号 14)
 「窓注出(年]: 1000

[発注単価]:1000 [見積単価]:1250

▼ 編集タスク	1
日 (解説用テンブレート) [基本] (基本 <u>)</u> (基本 u>)</u> (基 <u>)</u> (基 <u>)</u> (((((((((((((((((((^

No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価
✓ 1	□ 基本	🕥 仮 2	可設トイレ	簡易水洗式	1.0000	式[021]	45.760	57.200
∀ 2	口 基本	🕥 仮設	外部足場(シート貼、外し含む)	延床面積100m ² 未満は100m ²	1.0000	m²[014]	1,000	1,250
3								
4								

論理式を設定する

- 詳細パネルで[計算式] にチェックを入 れます。
- 2 [計算式作成] をクリックします。
- ③ [関数]の[論理]メニューから [IF(論 理式,真の場合,偽の場合)]を選びます。
 [計算式]に「IF(論理式,真の場合,偽の場 合)」が入力されます。



- 2 自社用テンプレートの作成
- ④「論理式」部分をクリックしてカーソルを 移動します。
- [関数]の[論理]メニューから[LARGE(数値1,数値2)]を選びます。
 [計算式]の「論理式」部分が「LARGE(数値1,数値2)」に置き換わります。
- 計算式 ☑ 文字 ▼ 検索▲ 計算式<u>1-100</u> IF(論理式,真の場合,偽の場合) カ -ソル **4**式 f算式 を移動 OK キャンセル IF(論理式.真の IF(論理式.真の 関数 すべて > 数学 > カーソル位置の「論 統計 > 理式」が置き換わる 丸めこ 計算式 ☑ 文字 論理 > IF(論理式,真の場合,偽の場合) AND(論理式1,論理式2) IF LARGE(数値1.数値2) 與の場合(偽の場合) OR(論理式1,論理式2) EOUAL(数值1,数值2) LARGE(数値1,数値2) _ARGEEQUAL(数値1,数値2 ? × 計質式登録 名称 〈〈設定 条件無 条件付 ○ 全表示 ⊙ 絞込 絞込設定 ○ 検索 文字検索 Γ 分類 数量コード □-◆ 【数量コード】 () BS AC ^ · [数量コート】 · ② [N]部屋データ · ◆ [M]部屋マスタ · ◆ [B/C]階別 7 8 9 / 4 5 6 * 🔄 全階 1 2 3 -
- ⑥「数値1」にカーソルを移動します。
- を側のツリーから「[B/C] 階別」の中にある「全階」を選びます。
- ・
 お
 着側の数量コード一覧から「部屋(全階)
 面積」をダブルクリックします。

 [計算式]の「数値1」部分が「【部屋(全
 階)面積】」に置き換わります。
- ・
 「真の場合」にカーソルを移動します。
- ・ 数量コード一覧から「部屋(全階)面積」 をダブルクリックします。
 [計算式]の「真の場合」部分が「【部屋 (全階)面積】」に置き換わります。



- 🕕 「数値 2」にカーソルを移動します。
- アンキーを使って、順に[1][0][0]を クリックして、「100」と入力します。
- (3)「偽の場合」にカーソルを移動します。

(5) [OK] をクリックします。

カンマ(,)を入力するには 関数に入力する数値や論理式などはカンマ(,) で区切ります。間違ってカンマを削除した場合 は、[すべて]のボタンからカンマを入力できま す(キーボードからの入力も可能)。

No



2-7 自動集計項目への工事区分の割り当て

工事区分を新規に追加した場合、積算項目にはこれらの工事区分が割り当たっていません。 ここでは、【外部】【部屋・建具・部品】の自動集計対象の積算項目に対して、部位一覧で工事区分を設定しましょう。

工事区分を割り当てる

- [自動] メニューから [工事区分設定] を 選びます。
- [工事区分設定]ダイアログで、工事区分が未設定の部位(ここでは「建具・部品」にある「部品」)をダブルクリックします。
- 【工事区分】ダイアログのツリーから割り
 当てる工事区分(ここでは「住宅設備工
 事」)をダブルクリックします。
- ④ 同様に、右図の部位に工事区分を割り当てます。
- すべて設定を終えたら、[工事区分を設定する]をクリックします。 この時点で、工事区分の設定が集計の方に反映されます。







連続している項目に対して同じ工事区分を設定する場合は、選択範囲の開始位置か

連続していない項目に対して同じ工事区分を設定する場合は、2つ目以降の選択の際

に Ctrl キーを押しながらクリックすると、指定した項目だけを複数選択できます。

連続している項目と連続していない項目に対して同じ工事区分を設定する場合は、

ドラッグと Ctrl キーを使いながらドラッグすると、指定した項目だけを複数選択で

複数の工事区分をまとめて設定するには

ら終了位置までドラッグすると、その範囲を複数選択できます。

「工事設定されていません」について

積算しない部位の工事区分は、未設定のままでも 構いません。

ただし、[工事区分設定] ダイアログの「備考」 や「外部備考」が「工事設定されていません」と なっている場合は、明細を追加したとき、手動で 工事区分を設定する必要があります(【部屋・建 具・部品】の明細を手動で追加した場合、部位は 「備考」になり、【外部】の明細の場合、部位は「外 部備考」になるため)。



明細の名称や単価を確認する

【外部】【部屋・建具・部品】で自動集計され た明細を確認し、0円となっている明細の単 価を設定して、赤字の明細をなくしていきま しょう。



テンプレートが完成したら、テンプレートを上書き保存しましょう。

テンプレートに保存する

- [テンプレート] メニューから [保存] を 選びます。
- 2 [テンプレート保存] ダイアログの一覧から上書きするテンプレートを選びます。
- 3 [保存] をクリックします。
- 4 確認画面で [はい] をクリックします。

単価を変えたテンプレートを作成するには テンプレートの単価だけを変更して、別名でテン プレート保存することで、別仕様 (グレード違い) のテンプレートを作成できます。 同じ物件で、グレードごとに見積金額をシミュレ ートしたいときなどに使用すると便利です。

						_6										
積算	令 部屋別	● 工事別	Auto 自動 ~	2 全削除	● 差額	ALL 表示 ~	7)7° 1-1	▲ 上へ	↓ 下へ	日前	田 田 行削除	登録北	AT 見積		やり直し	L
								保存								
								読込								
							5	Excel	痛集	1	•					
		_					テンフ	ルートほ	存				?	×		
		登録テン	パレート	一覧	<c:¥fc< td=""><td>app¥atz</td><td>ero¥atzero</td><td>master¥積</td><td>镇〉</td><td></td><td></td><td></td><td>in the star</td><td>ar 1</td><td></td><td></td></c:¥fc<>	app¥atz	ero¥atzero	master¥積	镇〉				in the star	ar 1		
			レート活 オテンプ!				2014	V /19/18-1	1.4.8				石桥溪	€		
			モノンシレ 浩(ZFRO	/ 」 単価有)			2014	/11/25.2	1:41				削除			
			造(ZERO	単価無)			2014	/11/25 2	1:40							
		2>	4造(ZEF	RO単価有))		2014	/11/25 2	1:37							
		2×	4造(ZEF	RO単価無))		2014	/11/25 2	1:36							
		📄 🗋 RC	造(ZERC)単価有)	_		2014	/09/26 1	5:00							
		RC	造(ZERC)単価無)	2_		2014	/09/25 1	5:00			_				
			脱用テン:	プレート			2008	/10/28-1	5:02							
													テンプレー	ト保存		×
		 テンプレ 解説用	・ート名称 テンプレ・								?	解説用 上書き	用テンプレート きしますか?	、は既に存	在します。	
		3 保存	*	*)7211								4 L	l‡い(Y)	いいえ(<u>N</u>	1)

データを保存する

テンプレート用に作成したデータを残してお きたいときは、手間なし積算のデータも保存 しておきましょう。

 ツールバーの [上書き保存] をクリック してデータを保存します。



テンプレートとマスタの関係

図面から集計されるデータは、テンプレート、そして仕上や部屋マスタと、部屋マスタにある設備情 報が関係しています。 ここでは、テンプレートとマスタの関係について解説します。

3-1 テンプレートとマスタ No の関係

単価が設定されていて、かつ数量が計上された状態で項目が集計されてくるには、テンプレートの明細と図面に入力されてい る仕上・建具・部品データのマスタ No(番号)が大きく関係しています。 ここではマスタ No との関係についてみてみましょう。

マスタ No(番号)とは

- ZERO のマスタの場合 -マスタ No とは、内壁仕上マスタなど各マス

マスタ No とは、内壁仕上マスタなど各マス タダイアログにある [No.] を指します。

	<i></i>	神日山々			素材			5/-2	壁仕上
40.	7=7)	藏为小石	壁	腰壁	巾木	鴨居	見切	217	名称·摘要
1	П	Ի°−—Ածп x						一般	ビニールクロス
		C = IP/H/						400	AAbjz
,		ዞ°⁻~"ルクロ ス(ሽተታሉ)						#37	而す水ビニールクロス
								474	AAbbz
8		ドニール加ス(由木なんし)						#37	ビニールクロス
1								474	AAbəz
:	\sim	**ニールクロス(巾木モルタル)						#07	ビニールクロス
	\geq								AA052
5	(マスタ No)		1.081				一般	ビニールクロス
	\sim			ST N				1074	AA052
6		ドニールクロス(腰タイル)						一般	ビニールクロス
				5.02				1075	AA952
7		ビニールクロス(腰ホシーダー)					1	一般	ビニールクロス
_									AA952
3		ビニールクロス(雑巾摺)						一般	ビニールクロス
_								474	AA95ス
ς.									

- アーキマスタの場合(建具・部品) – アーキマスタのマスタ No は、次の 2 種類の方法で確認します。

アーキマスタの [建具選択] ダイアログ
 で建具を選択して、キーボードの F11 キ
 ーを押すと、[共通情報] ダイアログの
 [KeyID] で確認できます。

アーキマスタの [建具選択] ダイアログ
 で、キーボードの F10 キーを押すと、一
 覧表示が品名からマスタ No(番号)に切り替わります。



3 テンプレートとマスタの関係

マスタ No の一致と不一致

図面とテンプレートでマスタ No が一致して いるとき、その項目の数量が集計されます。

- 図面でのマスタ No 確認 -

平面図などで配置されているデータの属性 変更ダイアログで確認します。 右図は、平面図(壁仕上入力モード)で、LDK の内壁仕上のマスタ No を確認したもので す。

- 手間なし積算でのマスタ No 確認 - 手間なし積算で、集計された項目の詳細パネルで確認します。

右図のように、マスタ No が一致したとき、 その項目の数量が集計されます。 マスタ No が異なる場合、数量は集計されず、 テンプレートにない項目として、新たに赤字 で集計されることになります。



このとき、次の項目の数量が集計されます。

名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価
壁ビニールクロス	AA ንንአ	52.4000	mื[014]	850	1140

⇒ 名称・摘要の連動については、P.45 参照

図面とテンプレートでマスタ No が異なる場合

例えば、平面図でマスタ No.1の「ビニールクロス」を使用せず、自社で作成したマスタ No.45の「I1クロス」を使用した場合、次のように項目が集計されます。

名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価
גםלכד		52.4000	mื[014]	0	0
壁ビニールクロス	AA /୨୭	0.0000	m้[014]	850	1140

※ 出荷標準の内壁仕上マスタに「エコクロス」はありません。

※ 平面図の他の部屋で「ビニールクロス」の使用がない場合

【黒字の集計項目】

テンプレートと図面のデータのマスタ No が一致していると、数量が集計されます。

【赤字の集計項目】

テンプレートにはありませんが、図面にはデータが存在するため(マスタ No の不一致)、 集計されたものです。数量は拾われていますが、単価が設定されていないため、赤字になり ます。

【灰色の集計項目】

テンプレートには項目がありますが、図面にはデータが存在しないものです。テンプレート で単価は設定されていますが、数量が拾われてこないため、灰色になります。

⇒ 明細の表示色については、P.7 参照

同じ No の外壁仕上が 2 つある場合

本物件(プラン作成編の物件)の外壁仕上で は、次の2種類の素材を使用しています。

- ・ AM 素材「サイディング 171」
- ・ AM 素材「木目調サイディング縦 3」

このような外壁仕上があるときの集計についてみてみましょう。





- この外壁仕上を集計すると -

同じマスタ No の外壁仕上のため、同じ項目 で数量を集計してしまいます。

金額が異なる場合、素材別に集計したい場合 など、別々に集計したいときは、1つの外壁 仕上を別のマスタ No に変更する必要があり ます。

⇒ 外壁仕上を別々に集計する方法について は、P.47 参照



クロスの単価が異なる場合

例えば、寝室と洋室でクロスの単価が異なる場合、外壁仕上と同様に、寝室と洋室で異なるマスタ ID の仕上に変更する必要があります。 逆に、寝室・洋室で別々に集計されているものを 1 つにまとめて集計するには、同じマスタ No の 仕上にする必要があります。

同じ No の建具が 2 つある場合

例えば、同じマスタ No の建具を使用してい るが、右図のように建具高や建具幅などを変 えて入力しているときの集計についてみて みましょう。

※ 本物件(プラン作成編の物件)には、こ のような建具はありません。

- AM 建具のマスタ No の確認 -

AM 建具 (AM 部品も同様) のマスタ No を確 認するには次のようにします。

- 1 建具属性変更ダイアログを開きます。
- 2 [建具変更] をクリックします。 [建具選択] ダイアログでは現在の建具が 選択された状態になっています。
- 3 この状態で F11 キーを押します。
- ④ [共通情報] ダイアログの [KeyID] を確 認します。





- この建具を集計すると -

建具は、積算表示では別々に集計されます が、同じマスタ No の建具であるため、同じ 建具と判断して、工事区分別表示では同じ項 目で集計され、結果、数量が「2」となって しまいます。

建具高、建具幅が異なる場合は、通常金額も 異なりますので、別々に集計するには、別の マスタ Noの建具に変更する必要がありま す。



【工事区分別表示(金属建具工事)】

部品も建具と同じ扱いです。

【補足】建具の集計条件について

部屋間に入力されている建具(右図の洗面脱衣室とトイレの間の建具)は、どちらの部 屋に集計されるのかをみてみましょう。

次図は、建具集計における部屋属性の部屋タイプの優先度を示したもので、部屋の部屋 タイプを比較して、部屋タイプが上位にある部屋に建具が集計されます。



- 部屋タイプの優先度比較による結果 -

次図は、建具の集計結果を示したものです。

この場合、トイレ(部屋タイプ:便所)と洗面脱衣所(部屋タ

イプ:洗面所)の間の建具は、部屋タイプが上位にある「トイ

- 部屋属性の部屋タイプ優先度 -

部屋タイプは部屋属性ダイアログの [部屋タイプ] で 設定し、次表のように集計の優先度 (プログラム固定) が決められています。



3-2 部屋マスタの設備情報

コンセントや換気扇など部屋の設備は、部屋属性にある設備情報を参照して集計します。 ここでは、部屋設備の集計についてみてみましょう。

設備の集計(マスタ No の一致)

設備情報と手間なし積算でマスタ No が一致 しているとき、その項目の数量が集計されま す。

- 図面でのマスタ No 確認 -

平面図の部屋属性ダイアログの[設備情報] をクリックして表示される[設備情報設定] ダイアログで、個数が0以外の設備とマスタ Noを確認します。

- 手間なし積算でのマスタ No 確認 - 手間なし積算で、集計された項目の詳細パネルで確認します。

右図のように、マスタ No が一致したとき、 その項目の数量が集計されます。 マスタ No が異なる場合、数量は集計されず、 テンプレートにない項目として、新たに赤字 で集計されることになります。



このとき、次の項目の数量が集計されます。 ⇒ 名称・摘要の連動については、P.45 参照

名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価
照明配線	シーリンク゛、フ゛ラケット	1.0000	個[023]	2300	3100

設備情報の名称と個数の初期値

[設備情報設定]ダイアログの設備名称、設備の個数(初期値)は、部屋マスタの[設備標準]で設定します(24種まで登録可)。 ※ 設備名称は、さらに[設備標準設定]ダイアログの[設備名称]で設定します。



3-3 明細の名称と摘要の連動

図面データとテンプレートのマスタ No が一致する場合(テンプレートに項目がある)と、一致しない場合(テンプレートに 項目がない)では、明細の [名称] [摘要] の内容が異なってきます。

次図は、LDK の床仕上とテンプレートのマスタ No が一致した場合と一致しなかった場合の明細の [名称] の違いを示したものです。



-致しない場合の名称と摘要

このとき、明細の [名称] と [摘要] には何 が連動してくるのかをみてみましょう。

No		部位	工事	名称	摘要	
~	1	□ 床仕上	<>>建材<	床:WPC7ローリンが合板	t=15	
~	2	□ 床仕上手間	◆木工			
~	3	□ 巾木仕上(m)	◆新建	巾木:木製既製品		
~	4	□ 巾木仕上(m)手間	◆木工			
7	5	□ 巾木下地(m) 1	🔷 建材			
7	6	□ 巾木下地(m) 2	◆建材			
7	7	口 巾木下地(m)手間	◆木工			
7	8		◇内装	壁とにールクロス	AA25X	
7	0	□ 健住上手閉	▲内装			
7	10	口 時下地 1	▲ 建材	PB下地	t=12.5	
7	11	日韓下地2	▲ 建材			
7	10	口 辟下地王明		_		
7	12		● 内装	天井とたっしかり7	AA557	
7	18		(内)社	×71-C = 7070A	HHV/X	
् ज	14			00 T+#	4-05	
-	15		火王171… スキナナ	ГО (14 <u>8</u>	(-8.0	
•	16		→ 建約			
-	17	□ 大开卜地手間	▼ 禾上…			
/	18	□ 廻縁	──新建	迎禄:壁底日地		
7	19	□ 廻縁手間	●木工			
7	20	回 廻縁下地 1	◆建材			
7	21	回 廻縁下地 2	◆建材			
7	22	□ 廻縁下地手間	◆木工			
-	23	金属建具 1	🔷 金属	引違い2枚 アルミ樹脂 w1650h1100	GY2M16511WH	◄
7	24	□ 金属建具 2	🔷 金属			
7	25	□ 金属建具 3	🔷 金属			
-	26	□ 金属建具 手間	🔷 金属			
7	27	□ 金属建具 下枠(m)	◆新建			
7	28	□ 金属建具 左右枠(m)	◆新建			
7	29	□ 金屬建具 上枠(m)	◆新建			
7	30	□ 金属建具 枠手間	★工			
7	91		▲金属	網戸引達い2枚 7ル2樹脂 w1650b1100		
7	01	□ ·//// □ 全属建目 1	▲ 金属	引達し12枚 7ル3樹脂 w1650h2000	GY2M16520WH	
7	32		▲ 全属	TREVIETX / APRENDE W TOODT2000	G. EMT0020WIT	
•	33	□ 亚酮烃类 2				5
-		D #2 D 0	合住字			1
-	67	山 apaia 2				
-	68	山 田田田 3	→1±モ			
/	69	口部品 4	●住宅			
7	70	口設備	▼電気…	CL		
7	71	□ 設備	◆電気	SW		
7	72	□ 設備	🔷 電気	コンセントW		
7	73	□ 設備	🔷 電気	Eコンセント		
7	74	□ 設備	◆電気	専用コンセント		
7	75	□ 設備	🔷 電気	TEL配管		
7	76	□ 設備	◆ 電気…	ANT		
7	77	口設備		換気扇		
	- 11			1		

	床マスタ	? ×
	□ チェック No.009 識別名 7ローリンゲ	
床仕上マスィ		
	床 無地 	
0 □ 1200=P並1 77#1 7 □ 王砂系比法しい出し	917	
8	仕上厚 15.0 mm 名称 WPC7ローリング合数 通要 口下地厚 -00 名称 通要	
9 🗖 70-425	ー般 WPC7ローリンが合板 t=15	15.0 -
10 🔲 ウッションフロアー	一般 クジョンフロアー	3.0 7.

仕上マスタの場合

仕上マスタの[名称] と [摘要] が連動します。 部位によって「壁:」「天井:」「床:」が[名称]の先頭に付きます。

		建具選択							
	 セット 一覧			•	クリア				
	*#暦 マルミエ株	185 .	- メーカー (オペア)	_					
	建具詳細	[引違/2枚引達	主窓] ?	× •					
製品情報	◎ コメント/記号 ガラス別情	報/積算情報 色一	覧		色違い選択…				
メーカー	標準	流通状態	流通		形違い選択…				
材質	アルミ+樹脂	更新フラグ	日付を比較して更新						
用途	なし		2015変更建具	- V Ny7					
		ユーザー2		- " 🌳 📫	- 4				
		ユーザー3							
シリーズ	単体	-							
品名	アルミ樹脂 w1650h1100								
品番	GY2M16511WH	単位	組	- アルミ樹脂 7 w1650b900 w1	心樹脂 55051100				

AM 建具の場合

Archi Master 建具の[品名]と[品番]が連動します。 「引違い 2 枚」のように、種別が[名称]の先頭に付きます。



部屋マスタの設備情報の [名称] が連動します。

3-4 数量と単位換算

例えば、石膏ボードの枚数を算出する場合、実データから算出された仕上面積(m)を、ボードの1枚あたりの面積(m)で 換算して枚数を算出します。これを単位換算といいます。

ここでは、壁下地で使用している「石膏ボード」を例に、数量と単位換算についてみてみましょう。

✔閉じる コード

工事 🔷 建材工事

単位換算の確認

単位換算が行われている場合、詳細パネルで 【枚単位換算】 52.3970/2.1600

のような表記を確認できます。

[数量根拠] を確認すると、「52.3970」は内 壁仕上の面積 (㎡) であることがわかります。 また、この石膏ボードは、[摘要] から「3×8 版」のボード、[単位] が「枚」であること がわかります。

手間なし積算では、この 3×8 版ボードの場合、ボード1 枚あたりの面積を

0.9m×2.4m=2.16 m³

として、仕上面積を換算して枚数(整数)を 算出しています。

52.3970/2.1600=24.2579⇒25枚



換算率の設定箇所

- 1 詳細パネルの [単位] をクリックします。
- ② [単位設定] ダイアログで [換算率表示] をクリックします。
- 3 換算率を変更する場合は、[編集モード] にチェックを付けます。

,		-	191			J					
b数量:	25.00	00 1	25.0000								
			単位	枚[045]	整	波	2.1600				
上上·建具	!·部品変〕	E	マスSN0.1	<u> 동</u> 국//개교	(実テー)	2朝重を	計算】	1		^	
積質	⇒図面		1× 単位換 52.3970 / 2	具 一 前 2.1600 整数	$\Rightarrow 25.00$	00 * 1.0	0 ⇒ 25.0000	⇒ 25.0000			
-,4			【整数切り」 25.0000 ⇒	上げ】 25.0000							
数量	量根拠										
			1							*	
						7					
16	kg		36	۵ ×		55	Km Km ²		/6	- E'2 	
10	۰ ۲		20	至 丁		50	km		70	ノックエル	
19	0.5単位		39	ή		59	kwi/h		70	7960	
20	0.044122		40 6	司路		60	m/月		80	22.95	
4											
				2)—							
0	K	キャンセル	設定なし	換算率	表示	□ 編集	モード				
						/				\sim	
				``							
						-			1	, 「換	算፯
đ				ļ	紅田設力	Ē				· [換] 主=	算ጃ = →
び 番号	名称	情報	換算率	単備考	単位設た 番号	E 名称	情報	換算率		_ [換] 表示	算≆ えさ
び 番号 21	名称 式	情報 整数	換算率 1.0000	单 備考	单位設定 番号 41	E 名称 回	情報 整数	換算率 1.00	10	[換] 表示	≌算 えさ
び 番号 21 22	名称 式本	情報 整数 整数	換算率 1.0000 1.0000	道備考	41 42 41	E 名称 回 箱	情報 整数 整数	換算率 1.00 1.00		[換] 表示	算 えさ
び 番号 21 22 23	名称 式本個(情報 整数 整数	換算率 1.0000 1.0000 1.0000	详	単位設計 番号 41 42 43	名称 回 箱 枚	情報 整数 整数	換算率 1.00 1.00		[換] 表示	
び 番号 21 22 23 24	名称五本個組織	情報 整数 整数 整数	換算率 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000	備考	单位設立 番号 41 42 43 44	を 2 本 2 本 2 本 2 本	情報 整数 整数 整数	換算率 1.00 1.00 1.00 3.30		[換: 表示	
び 番号 21 22 23 24 25 26	名称 式本個組処所	情報 整整数数 整数数 整数数	換算率 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000	道	番号 41 42 43 44 45	を 名称 回 箱 枚 ケース 枚	情報 整数 整数 整数 整数	換算率 1.00 1.00 1.00 3.30 2.16	00 00 00 57 00 8×8	[換: 表示	
び 番号 21 22 23 24 25 26 27	名式本個組处所 和	情報 整整数 整数数 整数数 整数数	換算率 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000	当 備考	▲ 41 42 43 44 45 ¹⁰	を 名称 回箱枚 ケー枚 1X	情報 整数数 整数数数 整数数	換算率 1.00 1.00 3.30 2.16 2.45 1.00		[換: 表示	
び 番号 21 22 23 24 25 26 27 28	名式本個組処所枚種	情報 整整数 整整数 整数数 整数数 整数数	換算率 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.62003	単 備考 ^{3×6}	単位設設 番号 41 42 43 44 45 90	E 名称 回箱枚 <u>ケース</u> 枚 1X	情報 整数 整数 整数 案数	換算率 1.00 1.00 1.00 3.30 2.16 2.45 1.00		[換: 表示	算え 62 63 64 65 66 67 68
21 22 23 24 25 26 27 28 29	名式本個組処所枚棟所	情報 整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整	決算率 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.6200 1.0000	Ц 備考 3×6	単位設 番号 41 42 43 44 45 *0 編集	主名称回籍枚互枚収工		換算率 1.00 1.00 3.30 2.16 2.43 1.00 ON		[換: 表示	
番号 21 22 23 24 25 26 27 28 29 80	名式本個組処所枚棟所所	情報 整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整	決算率 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.6200 1.0000	当 備考 3×6 [41 42 43 44 45 70 編集			換算率 1.00 1.00 2.16 2.43 1.00 ON		[換]表示	算
び 番号 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	名式本個組処所枚棟所所外	情報 整整数数 整整数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数	挨算率 1.0000	当 備考 8×6 [0		を 名 一 箱 枚 2 枚 1 X モ の す の 着 枚 2 枚 1 、 大 枚 1 、 大 枚 1 、 大 枚 1 、 大 枚 1 、 大 枚 1 、 大 枚 1 、 大 枚 1 、 大 枚 1 、 大 大 枚 1 、 大 大 枚 、 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	情報 整数 整数 整数 整数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を	換算率 1.00 1.00 3.800 2.16 2.43 1.00 ON		[換]表示	算 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71
び 番号 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32	名式本個組ケ個枚棟箇ケや台	情報 整整数数 整整数数 整整数数数 整整数数数 整整数数 整整数数 整整数数	次算 本 (次算 本))))))))))))))))))	当 備考 3×6 [0	世 世 世 世 世 記 3 41 42 43 44 45 *0 編集 の と さ	を 名称 回 箱 枚 立 枚 1 × 一 で 更	情報 整数 整数 整数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を	<u>快算率</u> 1.00 1.00 1.00 2.16 2.33 1.00 ON		[換] 表示	算
30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	名式本個組処所枚棟箇ケや台人	情報 整整数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数	埃寶事 1.0000	当 備考 3×6 [0	他設 番号 41 42 43 44 45 70 編集 53	E 名称 ^{約-2} 枚 1X モ 変 4kg	情報 整数 整数 整数 整数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を数 を	集算率 1.00 1.00 2.16 2.43 1.00 ON		[換: 表示	算
ご 30 31 32 32 4 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	名式本個組処側枚棟所所か台人才	情春報 整整数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数	ķip 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000 1.0000	当 備考 3×6 [0	世 位 設		情報 整整数 整数数 整数数 に が 能 実数 に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	快算率 1.00 1.00 2.16 2.16 1.00 0N		[換: 表示	算 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74
番号 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 33 33 4 35	名式本個組が個枚棟箇ヶを台人才日	情報 整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整	決算率 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000	Ц 備考 3×6 [0	世 世 世 世 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	E 名称 回 箱 枚 ケーマ 枚 X モー 夏 4kg kg	情報 整数 整数 整数 整数 を 整数 を 整数 を を 数 を を 数 を を 数 を を 数 を を 数 を を 数 を を 数 を を 数 を を 数 を を 数 を を 数 を を を 数 を を を か り の が し の の の の の の の の の の の の の	検算率 1.00 1.00 2.16 2.16 2.43 1.00 ON 1.00 1.00 1.00	00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	[換: 表示	算
番号 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	名式本個組処所枚棟筋所小台人才日面	情報報 整整数数 整整数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数 整整数数数	快算車 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000	当 備考 3×6 [0				換算率 1.00 1.00 2.16 2.43 1.00 ON 0 0 1.00 1.00 1.00 1.00		[換: 表了	算え 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76
● 日本 10 mm ● 日本 1	名式本個組ヶ個枚棟筋所か台人才日面基	情春報 整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整整	換算率 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000 1,0000	当 備考 3×6 [0	1 41 42 43 45 45 45 53 54 55 55 55 57		情報 整部 整部 整部 整部 数 整部 数 を を 部 数 数 数 を を 数 数 数 を を 数 数 を を 数 数 を を 数 数 を を 数 数 を を を 数 か を を を 数 か ・ が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	次算年 1.00 1.00 3.00 3.00 3.00 3.00 0 0 0 0 0 0 0 0		[換:表示	算
21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 36 37 38	名式本個組処所枚棟箇ヶや台人才日面基丁	情春報 整整数数 整整数数数 整整数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数数	炊資車 1.0000	当 備考 3×6 [0	単位設す 41 42 43 44 45 50 53 54 55 55 55 57 58	主 名称 回 箱枚 ケース 枚 1× モ 夏 4kg g klm Km ² kw	情報 整数数 整数数 整数数 ドロ 実実実数数 実数数 実数数 実数数 実数数 実数数	快算車 1.00 1.00 1.00 3.00 3.00 3.00 4.00 0 0 0 0 0 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00		[換:表示	算
● 日本 10 mm ● 日本 1	名式本個組処所枚棟所所小台人才日面基丁灯	I 情報 <u>1</u> <u>1</u> <u>1</u> <u>1</u> <u>1</u> <u>1</u> <u>1</u> <u>1</u>	決算率 1,0000	単 備考 ^{3×6} [の	「 単位設す 41 42 43 44 45 55 55 55 55 55 55 55 55	主 名称 回 箱 枚 ケース 枚 1X モ 変 4kg kl Km Km Km Km Km kw/h	 情報 登録款 整該款 整弦款 整弦款 学校 ド 「可可 実実実実 実装数 大 が 能 (素) (素) (本) (*) 	快算率 1.00 1.00 3.80 2.16 2.16 1.00 0.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00		[換:表示	算
○ ○	名式本個組処価枚棟箇ヶや台人才日面基丁灯路		次日本 1.0000	当 備考 3×6 [0	単位設す 番号 41 42 43 44 45 53 55 56 57 58 59 60	を 名称 回箱枚 ケース 枚 1X モーの な 4kg の に Km ² kw/h m/月	情報 整数数 整数数 を を す の の に の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	株算率 1.00 1.00 1.00 1.00 1.00 2.16 2.16 1.00 0 0 1.0		[換:表示	算
び	名式本個組処所枚棟所所小台人才日面基丁灯路	16 #86 Sac States of the second sec	快算車 1,0000	当 備考 ^{3×6} [0	単位設す 41 42 43 44 45 53 54 55 55 57 58 59 50 3 3 3	名称 回 箱 枚 ケ マ 枚 マ マ や マ マ や マ や や マ や や マ や や マ や や マ や や マ や や の 和 や ア マ や や の 和 や の で の も の の の の の の の の の の の の の	情報 整該款 基並款 基並款 本 が に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	検算率 1.00 1.00 1.00 1.00 2.06 2.05 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		[換表]	算 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 >
● ●	名式本個組処所枚棟箇かや台人才日面基丁灯路	· · · · · · · · · ·	快算率 1,0000	当 備考 3×6 [0	世山設す 番号 41 42 43 44 45 55 56 57 58 59 65 3 3	名称 名称	情報 登録数 整整数 整数 を を な 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 数 数 支 要 支 実 実 実 実 素 数 数 支 実 支 素 数 数 数 支 実 実 素 数 数 数 支 実 実 素 数 数 数 支 実 素 数 数 数 大 の も う も う も る る る る る る る る る る ら る る る る る る る る る る る る る	(失資率 1.00 1.00 1.00 2.00 2.00 1.00 00 1.00		[換表]	62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 78 74 75 76 77 77 78 79 80 80 ▶

 整数・実数・0.5 単位による換算結果の違い

 [単位設定] ダイアログの [情報] で、換算結果

 の扱いを設定できます。

 「整数」・換算結果を敷かで扱います

「整数」:換算結果を整数で扱います。 52.3970/2.1600=24.2579 ⇒ 25枚(切り上げ)

「実数」:換算結果の数値をそのまま実数で扱います。 52.3970/2.1600=24.2579

「0.5 単位」:換算結果の数値を 0.5 単位で扱います。 52.3970/2.1600=24.2579 ⇒ 24.5 枚(切り上げ)

仕上の異なる外壁仕上を別々に集計するには

本物件(モデル作成編の物件)のように 2 つの外壁仕上がある場合に、これら を別々に集計する方法を解説します。 別々に集計するには、仕上マスタの No を異なるものに変更します。

※本物件では、外壁仕上マスタ「No.1」で、右図の AM 素材「サイディング 171」と「木目調サイディング縦 3」を使用していますが、「木目調サイディ ング縦 3」の仕上を出荷マスタ「No.2」に変更してみましょう。



? ×

外壁仕上マスタ選択 <c:¥fcapp¥

壁

現在の素材を

コピー

元に戻す(U) コピー(C)

-

素材

腰壁 巾木 見切

無地

外壁仕上3

サイディング満張り

サイディング横張り

No. 7-71

1

<

ページ 1:末造タイプ

2 🗌 サイディング縦張り

<u>u</u> 4

無地

No. 1

I

(2>

識別名

仕上

外壁仕上のマスタ No を変更する

1

- パースモニタを開いて、選択方法を「属 性素材」に変更します。
- ②「木目調サイディング縦3」を使用している外壁仕上をダブルクリックします。
- ⑤ [外壁仕上] ダイアログの [仕上] をクリ ックします。
- ④素材ボタン上で右クリックして[コピー] を選び、素材をコピーしておきます。
- ⑤ [外壁仕上マスタ選択] ダイアログで 「No.2」の外壁仕上をクリックします。
- ⑤素材ボタン上で右クリックして [貼り付け]を選び、素材を貼り付けます。
- 7 [選択] をクリックします。
- ⑧ [外壁仕上] ダイアログの [一括] をクリ ックします。
- 🔟 [OK] をクリックします。

この操作は

仕上の属性変更で、別のマスタ No のものに変更 する操作は、現在の仕上厚(下地厚)と同じもの に限ります。

仕上厚が異なる場合は、平面図で[仕上]メニュ ーの[壁仕上再作成]を使って仕上を再作成する 必要があります。





付録 3 テンプレートとマスタの関係

バルコニー手摺のマスタ No を変更

- バルコニー手摺をダブルクリックしま す。
- 2 [手摺] ダイアログの [仕上] をクリック します。
- ③ [マスタ] をクリックします。
- 4 [外壁仕上マスタ選択] ダイアログで 「No.2」の外壁仕上をクリックします。
- ⑤ 素材ボタン上で右クリックして [貼り付 け]を選び、素材を貼り付けます。
- 6 [選択] をクリックします。
- 「手摺」ダイアログの [OK] をクリック します。

手間なし積算を再集計する

- ① [自動] メニューから [自動集計] を選び ます。
- 2 [自動] ダイアログで [積算テンプレート より集計を行います] にチェックが入っ ていることを確認します。
- 3 登録テンプレート一覧から「木造 (ZERO 単価有)」を選びます。
- 4 [開始] をクリックします。
- ⑤ 削除の確認画面で、[はい]をクリックし ます。

1 1



? ×





	No	部位	工事	名称	摘要	数量	単位	発注単価	見積単価
(1 🗆 外部 巾木仕上	◆左官…	基礎刊4川刷毛引	材工共	12.1400	m²[014]	3,200	4,300
		2 🗆 外部 巾木仕上手間	◆左官…			12.1400	m²[014]	0	0
	V 8	3 🗆 外部 水切	◇ 外装	土台水切り	カラー鉄板	28.9000	m[018]	2,000	2,700
	, ⊽	□ 外部 水切手間	🔷 外装	土台水切り取付		28.9000	m[013]	300	450
	<u>ب</u> ا	5 口 外部 壁仕上	◆ 外装	サイディング	スタッコ調 16mm	171.9000	m²[014]	4,300	5,730
	Γ 6	6 🗆 外部 壁仕上手間	── 外装	サイディング施工手間	横5長り	171.9000	m*[014]	1,850	2,450
	V ;	7 🗆 外部 壁下地 1	◆木工	通気胴縁		171.9000	m²[014]	200	270
マスタ No.1 の 丿	V 8	3 🗆 外部 壁下地 2	🔷 建材	外壁下地 構造用合板	3×9 12mm	71.0000	枚[046]	3,200	4,300
外壁什上	V (□ 外部 壁下地手間	🔷 木工	外壁下地施工手間		171.9000	m ² [014]	1,000	1,400
/1±1±±	I 10) 🗆 外部 腰壁見切	🔷 外装	中間水切	カラー鉄板	0.0000	m[018]	2,200	3,000
		□ 外部 腰壁見切手間	🔷 外装	中間水切り取付		0.0000	m[018]	300	450
	🗆 13	2 口 外部 腰壁仕上	🔷 外装			0.0000	m ² [014]	0	0
	E 18	3 口 外部 腰壁仕上手間	🔷 外装			0.0000	m ² [014]	0	0
	E 14	□ 外部 腰壁下地 1	🔷 建材			0.0000	m ² [014]	0	0
	II 18	5 🗆 外部 腰壁下地 2	🔷 建材			0.0000	m ² [014]	0	0
	E 16	6 口 外部 腰壁下地手間	🔷 木工			0.0000	m ² [014]	0	0
Ć	M 13	7 🗆 外部 巾木仕上	◆左官	基礎モルタル刷毛引	材工共	1.9100	m²[014]	3,200	4,300
	L 18	3 口 外部 巾木仕上手間	<>> 左官…			1.9100	m²[014]	0	0
	I 19	9 🗆 外部 水切	◇外装	土台水切り	カラー鉄板	4.5500	m[018]	2,000	2,700
マスタ No.2 の 🌙	✓ 20	□ 外部 水切手間	◆ 外装	土台水切り取付		4.5500	m[013]	300	450
外壁仕上		1 □ 外部 壁仕上	◆ 外装	サイディング	スタッコ調 16mm	10.1000	m²[014]	4,300	5,730
	✓ 22	2 口 外部 壁仕上手間	❤️外装	サイディング施工手間	縦張り	10.1000	m²[014]	2,100	2,800
	28	3 口 外部 壁下地 1	◆木工	通気胴縁		10.1000	m²[014]	200	270
		↓ □ 外部 壁下地 2	🔷 建材	外壁下地 構造用合板	3×9 12mm	5.0000	枚[046]	3,200	4,300



1719000 m²[014]

171.9000

単位

m²[014]

祭注単価 見精単価

5 7 3 0

2,450

270

4 300

1,850

料量

- マスタ No.1 の外壁仕上 -

No

部位

5 口 外部 壁仕上

丁事

▶ 外装...

サイディング

サイディング施工手間

▶ 外装... 6 口 外部 壁仕上手間 7 通気胴縁 7 日 外部 壁下地 1 ▶木工... 171.9000 m²[014] 200)建材... 8 口 外部 壁下地 2 外壁下地 構造用合板 3×9 12mm 枚[046] 71.0000 3,200 4,300 外壁下地施工手間 20143 9 日 外部 壁下地手間 ▶ 木工… 1.00 ? × 工事 🔷 外装工事 名称 サイディング 摘要 ______ スタッコ調 16mm -数量 自動数量: 171.9000 171.9000 単位 m²[014] 実数 1.0000 10000 【マスタNo.1 サイドク/視長U】 東データ数量を計算】 171.8993 1.0000 実数 → 171.8993 + 100 → 171.8993 → 仕上·建具·部品変更 積算⇒図面 数量根拠 終7 単価 掛率 発注 見積 5730 定価 4300

郤

摘要

スタッフ調 16mm

横張り

- マスタ No.2 の外壁仕上 -
- ※ 出荷テンプレートに、No.1 と No.2の外壁仕上の単価が設定さ れているため、黒字で集計されま す。
- ※ No.1 と No.2 の外壁仕上を区別 できるように、[名称]または[摘 要]を変更しておくとよいでしょ う。

- マスタ No.2 の外部手摺 -

- ※ 出荷テンプレートに、No.2 の外 部手摺の単価は設定されていな いため、赤字で集計されます。
- ※ 単価などを編集して、テンプレー トに保存しておくとよいでしょ う。





2 手間なし積算でマスタ No を変更して図面に反映するには

仕上や建具のマスタ No を変更する場合、手間なし積算から仕上、建具、 部品のマスタ No を変更して、かつ平面図などに反映することができます。

ここでは、LDK の建具(窓)を例に、手間なし積算でのマスタ No 変更と 図面への反映方法についてみてみましょう。



マスタ No を切り替える

- 明細セルで、建具(ここでは「2枚引違窓 w1650h1100」)をクリックします。
- 2 詳細パネルの [仕上・建具・部品変更] を クリックします。
- ③ [仕上・建具・部品変更] ダイアログの [マスタ No.6443 AM 建具] をクリック します。 ボタンには、マスタ No とマスタ名称など が表示されます。
- ④ アーキマスタの [建具選択] ダイアログで 変更する建具をダブルクリックします。 (ここでは「アルミ樹脂 w1650h1500」)
- ⑤ [数量を自動数量で上書きする] にチェッ クが付いていることを確認します。
- 6 [OK] をクリックします。

I# 🚺 部位 摘要 数量 単位 No 名称 23 🛛 金属建具 1 **金属...** 2枚引違窓 単体 アルミ樹脂複合 w1650h1100 1.0000 組[024] 24 🗆 金属建具 2 全属... ● 金属... ● 木工... ● 新建... 25 🗆 金屬建具 3 1.0000 組[024] 26 🗆 金属建具 手間 外部建具取付手間 W1800まで 1.0000 ヶ所[030] 27 🗆 金属建具 下枠(m) 無目枠 ケーシング含む 1.7200 m[013] 28 🗆 金属建具 左右枠(m) ▶新建.. 無目枠 ケーシング含む 2.3400 m[018] 29 🗆 金属建具 上枠(m) ▶新建.. 無目枠 ケーシング含む 17200 m[013] ▶★工... 30 🗆 金属建具 枠手間 窓枠施工手間 W1800±72 1.0000 ヶ所[030] 🔽 31 🗆 網戸) 金属... 網戸 アルミ樹脂 w1650h1100 1.0000 組[024] ✓閉じる 工事 🔷 金属製建具工事 単体 アルミ樹脂複合 w1650h1100 名称 2枚引違窓 摘要 1.0000 1.0000-組[024] 単位 整数 1 0000 2 【マス3No.6443 AM建具】[東デーク数量を計算】 【相単位換算】→【補手手】→【九の 7所 回転五入】 1.0000 / 1.000 整数 → 1.0000 * 1.00 → 1.0000 → 1.0000 【整数 切上1.0000 仕上·建具·部品変更 積算⇒図面 数量根拠 単価・ 定価 掛率 発注 34700 見積 Г 43380 Г





マルと明細詳細パネルで、マスタ No が変更されたことを確認します。

再集計の必要性(壁仕上開口面積の反映)

建具の単価 (テンプレートとマスタ No が一致した場合)と数量までは、この時点で明細に反映されますが、今回のように建具高が変わるような建具の変更の場合、壁仕上の開口面積まで変更されることになります。

しかし、この仕上の開口面積部分は、図面に反映 して壁仕上を再作成してからでないと計測でき ません。そのため、図面への反映を行い、その後 で再集計を行います。

	Ng	部位	I# 7	名称		摘要	数量	単位
•	*23	口 金属建具 1	🔷 金属	引違い2枚 アルミ樹族	眥 w 1650h 1500	GY2M16515WH	1.0000	組[024]
7	*24	1 金属建具 2	◆金属…				1.0000	租[024]
7	*25	1 金属建具 3	🔷 金属	ſ			1 0000	\$8[024]
	*26	C 金属建具 手間	🔷 金属		マスタ	No の変更が、手	■間なし積	算の
V	*27	□ 金属建具 下枠(m)	<>>新建		集計に	反映されましたか	、図面に	は反
M	*28	🛙 金属建具 左右枠(m)	◆新建			スリーンシーン		
•	*29	0 金属建具 上枠(m)	<>>新建		吠され	こしない状態です	0	
	*30] 金属建具 枠手間	◆木工				1.0000	組[024]
	*31	コ網戸	🔷 金属	網戸引達し12枚 7/	▶<樹脂 w1650		1.0000	組[024]
\geq	開ビる	▶ <mark>───</mark> ──[仕上·建具·部品	変更された	:明細項目が存	在します。「	積算⇒図面」機能をご利用	ください。 🏎	1
	工事	🔷 金属製建具工事						
	名称	引違い2枚 アルミ樹脂 w 1650k	1500 摘要	GY2M1651	5WH			
	一数量	自動数量: 1.0000	1.0000					
			単位	組[024] 整要	按 1.000	00		
		仕上·建具·部品変更	【マスタNo.644	5 AM建具】実デー	夕数量を計算】	AT 1 1		
		積質⇒図面	1.0000 / 1.00	00 整数 → 1.0000	$* 1.00 \Rightarrow 1.00$	き立へ】 00 ⇒ 1.0000		
	_		【整数切り上 1.0000 ⇒ 1.0	1 5] 0000				
		数量根拠				~		
	_ 畄 (开							
	<u></u> 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	貝秸	0	定価		掛率		
			0	×=1ш				
						> →ı -+>ı	·+ +	
		一建具(マメ	× NO.6	0445) (<u>)</u>	明細小テ	シンレートにない	いこの)、	
		単価が設定	されてい	ハない状態	になり	ます。		

マスタ No の変更によって、明細が変更された行に は「*」が付きます。 この場合、建具が変更されたことにより、建具と ペアで集計される網戸も変更されます。

変更を図面に反映する

マスタ No の変更を図面に反映し、その後、 再集計します。

- 1 [積算⇒図面] をクリックします。
- 2 [現在の状態で再集計を行います。表示行 位置は調整されます] にチェックを入れ ます。
- ③ [数量を自動数量で上書する] にチェック が付いていることを確認します。
- ④ [開始] をクリックします。
 図面への反映を行い、反映後に再集計されます。



No	바이고	工争	名称	摘要	数量	里位
∀ 8	□ 壁仕上	◇内装…	壁ビニールクロス	AA)77	52.4000	m²[014]
V 9	□ 壁仕上手間	<>>内装	壁ビニール加ス貼り手間		.4000	m²[014]
No	部位	工事	名称	摘要	装订。」	₩/
						里辺
∀ 8	□ 壁仕上	◇内装	壁ビニールクロス	AA)777 (51.7100	单112 m ² [014]

※ 建具高の変更による開口部の面積が、内 壁仕上、下地材の数量に反映されます。

3 テンプレートとマスタの関係 付録



平面図、屋根伏図、天井伏図、配置図のデータから自動集計される項目は、次の通りです。

※ 表中の「●」は、[設定] メニューの [追加部位を使用する] が ON のときに有効になる部位 です。[追加部位を使用する] の ON / OFF の情報は、テンプレートに保存されます。

表示(<u>D</u>)	設定(<u>S</u>)	ウィンドウ(<u>W</u>)	へルプ(<u>H</u>)
	基本	設定(<u>K</u>)	۰.
	共通	初期設定(<u>C</u>)	•
	物件	初期設定(<u>B</u>)	•
	専用	初期設定(<u>N</u>)	•
_	設定	ナビ(<u>T</u>)	
	✔ 追加	部位を使用する(<u>(E)</u>

【部屋・建具・部品】・・・内部データから自動集計されるもの

図面		部位名	記明			
平面図		床什上				
(部屋 床)		<u>亡</u> (上) 千明				
	•	休江工ナ间				
		床下地工	休住上テーダの面積を集計(専用初期設定により、部屋心での数重集計も可能)			
	٠	床下地 2				
	٠	床下地 手間				
平面図		巾木仕上(m)				
(部屋 壁)		中+++++(m)手間	1			
	•					
		川木下地(m)1	壁仕上テーダより川木長さを集計			
	•	巾木下地(m)2				
	٠	巾木下地(m)手間				
	•		壁什上データより巾木面積を、巾木タイプがタイル、石/モルタルの場合にだけmで集			
			計(0.5 m以下の開口は無視)			
	•	巾木下地(㎡)2				
		巾木下地(m)手間				
		壁什上				
		- エロエー				
	•	空江上于间 				
		壁卜地 1	壁仕上テータより壁仕上面積を集計(0.5 m以下の開山は無視)			
	٠	壁下地 2				
	•	壁下地手間				
		腰壁見切				
		·····································	壁仕上データより腰壁の見切長さを集計			
	•	波至光明于间 				
		废壁江上	-			
	•	腰壁仕上手間				
		腰壁下地 1	壁仕上データより腰壁仕上面積を集計(0.5 m以下の開口は無視)			
	٠	腰壁下地 2				
	•	腰辟下地手問				
工计律网	-					
	-	入井江上				
	•	大井仁上于间	内部天井仕上データより仕上面積を集計(鉛直天井やファット天井のドーム・かまぼ)			
		天井下地 1				
	•	天井下地 2				
	٠	天井下地手間				
		驷縁				
		洞绿千朗				
	•					
	•	迴縁下地 1	大井迦稼の長さを集計			
	•	迴縁下地 2				
	•	廻縁下地手間				
平面図		金属建具 1				
(建具・部品・シ	•	全屋建目 2				
ンボル)			部屋ごとの金属建具の個数を集計			
	•					
	•	金属建具于间				
		金属建具 卜枠(m)	部屋ことの金属建具のW 寸法を集計			
		金属建具 左右枠(m)	部屋ごとの金属建具の縦寸法を集計			
	•	金属建具 上枠(m)	部屋ごとの金属建具の W 寸法を集計			
	•	金属建具 枠手間	部屋ごとの金属建具の個数を集計			
	<u> </u>					
			4			
	-		部屋ごとの木製建具の個数を集計			
	•	个袈廷只 3	4			
	•	木製建具手間				
	•	木製建具 下枠(m)	部屋ごとの木製建具のW 寸法を集計			
	•	大製建具 左右枠(m)	部屋ごとの木製建旦の縦寸法を集計			
		大型建目 ト歩(m)				
	•	へ 光廷只				
			部屋ことの外部建具の個数を集計			
		部品				
	٠	部品 手間	1			
			1			
			部屋ごとの部品個数を集計			
	•		4			
	•	部品 3				
	•	部品 4				
	•	•	•			

図面		部位名	説明
		天井部品	
	•	天井部品 手間	
	٠	天井部品 1	印度ことの大井中四回奴で未計
	٠	天井部品 2	
		設備	部屋データ属性の設備個数を集計
		平面 積算シンボル	部屋ごとの積算シンボルの個数を集計
		天井 積算シンボル	天井ごとの積算シンボルの個数を集計
		備考	備考として集計

【外部】・・・	外部デー	タから自動集計	されるもの
---------	------	---------	-------

図面		部位名	説明
平面図		外部 巾木什上	
(外部壁)	•	外部 巾木什上手間	
	-		」 辟仕上データ上り巾太両積を集計(0.5 ㎡以下の閉口け毎週)
	•		
	•	外部 川木卜地手間	
		外部 水切	
	•	外部 水切手間	
		外部 壁仕上	
	•	外部 壁仕上手間	
		外部 壁下地 1	- 壁仕上データより壁仕上面積を集計(0.5 ㎡以下の開口は無視)
		<u>外部 壁下地 2</u>	
	•	外部 至于地于间	
		外部腰壁兒切	壁仕上データより腰壁の見切長さを集計
	•	外部 腰壁見切手間	
		外部 腰壁仕上	
	•	外部 腰壁仕上手間	
		外部 腰壁下地 1	」壁仕上データより腰壁仕上面積を集計(0.5 m以下の開口は無視)
	•	外部 腰壁下地 2	
	٠	外部 腰壁下地手間	
天井伏図		外部 天井仕上	
	•	外部 天井仕上手間	
		外部 天井下地 1	- - 外部天井什上データより什上面積を集計(ポーチ天井等の面積も含む)
	•	ハ部列録	
		クトロク と思惑 しん かい ない かい ない かい ない ない ない ない ない ない ない しょう かいしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	•
	•	外部迴移于间	
	•	外部 廻縁下地 1	大开廻縁の長さを集計
	•	外部 廻縁下地 2	•
	•	外部 迴縁下地手間	
		外部 天井部品	
	•	外部 天井部品 手間	どの部屋にち屋さたい天井部品個数を集計
	•	外部 天井部品 1	
	•	外部 天井部品 2	
		天井 積算シンボル	どの部屋にも属さない積算シンボルの個数を集計
屋根伏図		屋根仕上	
	٠	屋根仕上手間	
		屋根下地 1	- 屋根データより仕上面積を集計
	•	屋根下地 2	
	•	屋根下地手間	
	-	屋根 全尾建目 1	
		层相 全层建目 2	
		层低 並満建兵 2 层相 会尾連日 2	ドーマ建具の金属建具の個数を集計
	•	住低 並満建具 J 日日 ム尼7月日 エ明	
	•	産根 本周建具 于间 	
	•	屋根 金属建具 下枠(m)	
	•	屋根 金属建具 左石枠(m)	ドーイ建具の金属建具の縦寸法を集計
	•	屋根 金属建具 上枠(m)	ドーマ建具の金属建具のW寸法を集計
	•	屋根 金属建具 枠手間	ドーマ建具の金属建具の個数を集計
		屋根 木製建具 1	
	•	屋根 木製建具 2	
	•	屋根 木製建具 3	「「「く定共の小表定共の回致で未可
	٠	屋根 木製建具 手間	
	•	屋根 木製建具 下枠(m)	ドーマ建具の木製建具の W 寸法を集計
	•	屋根 木製建具 左右枠(m)	ドーマ建具の木製建具の縦寸法を集計
	•	屋根 木製建具 上枠(m)	ドーマ建県の木製建具のW 寸法を集計
			ドーマ建旦の木製建旦の個数を集計
	–		ドーマ建旦の個数を集計
	-	日日 3日 千明	4
		居低 印印 十间 层相 如日 1	屋根伏図の部品個数を集計
	•	注低 部品	4
	•	屋根 部品 2	

3 テンプレートとマスタの関係 付録

図石		郭荷夕	目的
			页儿 97
座低仄凶			
	•	安壁 江上于间	
		安壁 卜地 1	要壁テーダより仕上面積を集計
	•	妻壁 卜地 2	
	•	妻壁 下地手間	
		パラペット外側	
	•	パラペット外側 手間	
		パラペット外側 下地 1	パラペット外側の面積を集計
	٠	パラペット外側 下地 2	
	•	パラペット外側 下地手間	
		パラペット内側	
	٠	パラペット内側 手間	
		パラペット内側 下地 1	パラペット内側の面積を集計
	٠	パラペット内側 下地 2	
	٠	パラペット内側 下地手間	
		屋根 積算シンボル	屋根伏図の積算シンボルの個数を集計
平面図		外部 金属建具 1	
(建具・部品・シ	•	外部 金属建具 2	
ンボル)	•	外部 金属建具 3	平面図のとの部屋にも属さない金属建具の個数を集計
	•	外部 金属建具 手間	
	•	外部 金属建具 下枠(m)	平面図のどの部屋にも属さない金属建具の W 寸法を集計
	•	外部 金属建具 左右枠(m)	平面図のどの部屋にも属さない金属建具の縦寸法を集計
	•	外部 金属建具 上枠(m)	平面図のどの部屋にも属さない金属建具のW寸法を集計
	•	外部 金属建具 枠手間	平面図のどの部屋にも属さない金属建具の個数を集計
	-		
	•	外部 木製建具 2	
	•	外部 木製建具 3	平面図のどの部屋にも属さない木製建具の個数を集計
	•	外部 木製建具 手間	
	•	外部 木製建具 下枠(m)	平面図のどの部屋にち屋さない大製建旦のw 寸法を集計
	•	外部 木製建具 左右枠(m)	平面図のどの部屋にも属さない木製建具の縦寸法を集計
	•	外部 木製建具 上枠(m)	平面図のどの部屋にも属さない木製建旦のW寸法を集計
	•	外部 木製建具 松手間	平面図のどの部屋にも属さない木製建具の個数を集計
	•	外部 網戸	平面図のどの部屋にも属さない外部建旦の個数を集計
		外部 部品	
	•	外部 部品 手間	
	•	外部 部品 1	半面図のどの部屋にも属さない部品個数を集計
	•	外部 部品 2	
	•	ポーチ 仕様手間	
		ポーチ 下地 1	ポーチ床・側面面積を集計(積算シンボルと同等な集計方法)
	•	ポーチ 下地 2	
	٠	ポーチ 下地手間	
		ポーチ 段鼻(m)	
	٠	ポーチ 段鼻(m)手間	ホーナ段鼻長を集計
		外部手摺 巾木長	
	٠	外部手摺 巾木長手間	外部手摺の印木長さを集計
		外部手摺 巾木	
	٠	外部手摺 巾木仕上手間	
		外部手摺 巾木下地 1	外部手摺の巾木面積を集計
	٠	外部手摺 巾木下地 2	
	٠	外部手摺 巾木下地手間	
		外部手摺	
	٠	外部手摺 手間	
		外部手摺 下地 1	外部手摺の面積を集計
	٠	外部手摺 下地 2	
	٠	外部手摺 下地手間	
		外部手摺 腰壁	
	٠	外部手摺 腰壁手間	
		外部手摺 腰壁下地 1	外部手摺の腰壁部分の面積を集計
	٠	外部手摺 腰壁下地 2	
	٠	外部手摺 腰壁下地手間	
		外部手摺 水切	
	•	外部手摺 水切手間	内部于酒の水功長さを集計
		内部手摺 巾木長	
	٠	内部手摺 巾木長手間	内部于酒の川不長さを集計
		内部手摺 巾木	
	٠	内部手摺 巾木仕上手間	
	<u> </u>	内部手摺 巾木下地 1	内部手摺の巾木面積を集計
	•	内部手摺 巾木下地 2	
	•	内部手摺 巾木下地手間	

図面		部位名	説明
平面図		内部手摺	
(建具・部品・シンボル)		内部手摺 手問	
	•		内部手摺の両種を焦計
			ドロジェートの回復で未可
	•	内部手摺 下地 2	
	•	内部手摺 卜地手間	
		内部手摺 腰壁	
	•	内部手摺 腰壁手間	
		内部手摺 腰壁下地 1	
	•	内部手摺 腰壁下地 2	内部手摺の腰壁部分の面積を集計
	•	内部手摺 腰壁下地手間	
	-	内部手摺 水切	
	•		
	•	ハルコニー 床手間	
	•	バルコニー 床下地 1	バルコニーの床面積を集計
		バルコニー 床下地 2	
	•	バルコニー 床下地手間	
		バルコニー 天井	
	•	バルコニー 天井手間	バルコニーの天井面積を集計
		バルコニー 天井下地 1	
	•		
	-		
	•		
	-		
	•		山西班名中央大使士佐司
	-	出窓壁 屋根卜地 1	出窓壁の屋根面積を集計
	•	出窓壁 屋根下地 2	
	•	出窓壁 屋根下地手間	
		出窓壁	
	٠	出窓壁 手間	
		出窓壁 下地 1	出窓壁の外壁面積を集計
	•	出窓壁 下地 2	
	٠	出窓壁 下地手間	
		出窓壁 内壁	
	٠	出窓壁 内壁手間	
	•	出窓壁 内壁下地 1	出窓壁の内壁面積を集計
		出窓壁 内壁下地 2	
		出窓壁 内壁下地手間	
		出窓壁 地板	
	٠	出窓壁 地板手間	
		出窓壁 地板下地 1	出窓壁の地板面積を集計
	•	出窓壁 地板下地 2	
	•	出窓壁 地板下地手間	
		ロフト 床	
	•	ロフト 床手間	
		ロフト 床下地 1	ロフトの床面積を集計
	•	ロフト 床下地 2	
	-		
	•		
	<u> </u>		山ノトの大开面積を集計
	•	ロフト 天井下地 2	
	٠	ロフト 天井下地手間	
		階段下 巾木長	
	٠	階段下 巾木長手間	
		階段下 巾木	
	•	階段下 巾木手間	
	•	階段下 巾木下地 1	階段下の巾木面積を集計
		1 日本山 「 小小 「 小 小 」 「 大 山 」 「 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
	•		
			陌段下の 空山槓を 朱訂
			-
	•	階段ト 壁下地手間	
	L	階段下 腰壁	
	٠	階段下 腰壁手間	
		階段下 腰壁下地 1	階段下の腰壁面積を集計
	•	階段下 腰壁下地 2	
	•	階段下 腰壁下地手間	
		階段下 見切	
	٠	階段下 見切手間	

3 テンプレートとマスタの関係 付録

図面		部位名	説明
平面図 (建具・部品・シ ンボル)		梁壁	梁の壁面積を集計
	•	梁 壁手間	
		梁 壁下地 1	
	•	梁 壁下地 2	
	•	梁 壁下地手間	
		梁 外壁	梁の外壁面積を集計
	•	梁 外壁手間	
		梁 外壁下地 1	
	•	梁 外壁下地 2	
	•	梁 外壁下地手間	
		平面 積算シンボル	どの部屋にも属さない積算シンボルの個数を集計
		外部備考	備考として集計
配置図		配置図 部品	
	•	配置図 部品 手間	配置図の部品個数を集計
	٠	配置図 部品 1	
	•	配置図 部品 2	
		配置図 樹木	配置図の樹木個数を集計
		配置図手摺 巾木長	配置図の外部手摺の巾木長さを集計
	•	配置図手摺 巾木長手間	
		配置図手摺 巾木	
	•	配置図手摺 巾木仕上手間	配置図の外部手摺の巾木面積を集計
		配置図手摺 巾木下地 1	
	٠	配置図手摺 巾木下地 2	
	٠	配置図手摺 巾木下地手間	
		配置図手摺	配置図の外部手摺の面積を集計
	٠	配置凶手摺 手間	
		配置凶手摺下地 1	
	•	配直凶手摺 卜地 2	
	•	1 配置凶手摺 下地手間	
		1 配置凶手摺 腰壁	配置図の外部手摺の腰壁部分の面積を集計
	•	11111111111111111111111111111111111111	
		1 配置凶手摺 腰壁下地 1	
	•	1 配置凶手摺 腰壁下地 2	
	•	1 配直凶手摺 腰壁下地手間	
		11111111111111111111111111111111111111	配置図の外部手摺の水切長さを集計
	•	11111111111111111111111111111111111111	
		配直 槓算シンホル	配直凶の槓昇シンホルの個数を集計

手間なし積算では集計しないもの

分類	図面	積算	
木造構造材	床小屋伏図	基本データのみからの集計であるため積算不可	
木造金物	床小屋伏図		
木造パネル	木造パネル割付図		
2×4 構造材	2×4 床伏図など		
3D 部品(構造図)	床伏図などの構造図		
造作材・下地材	造作材配置・下地材配置		
S/RC 積算 (RC 躯体積算、鉄骨躯体積算、土工積算)	S/RC 伏図・根切配置		
設備	電気設備図・衛生設備図	図面から集計できないため積算不可 ただし、平面図の部屋属性の [設備情報] を使って積算可能	

基礎伏図のデータがある場合

木造基礎伏図または2×4基礎伏図に基礎(ベ た基礎や布基礎など)が入力されている場合 は、その数量を集計できます。 例えば、右図のように布基礎が入力されている 場合は、布基礎の長さなどの値(数量コード) を計算式に組むことで、求めたい数量を算出す ることができます。

